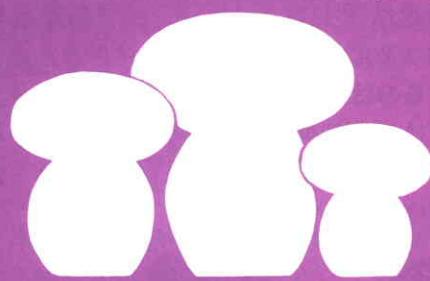


東北大学附属図書館報



木這子

BULLETIN OF
THE TOHOKU UNIVERSITY LIBRARY

木這子（きぼこ）とは東北地方の方言で、こけしのこと。小芥子這子（こけしほうこ）—

目 次

○シリーズ 貴重図書22—東北大学附属図書館	
所蔵「小野隆庵旧蔵書について	
(医学稿本など)」	1
○大学図書館と私	9
○コンテンツ・サーチ (雑誌目次速報)	
について	11
○オーストラリアの大学図書館事情	23

○お知らせ (附属図書館創立90周年記念・	
平成13年度企画展の開催について)	28
○人事異動	28
○会議	29
○第56回東北地区大学図書館協議会総会	30
○編集後記	30

シリーズ 貴重図書22

東北大学附属図書館所蔵

「小野隆庵旧蔵書について (医学稿本など)」

東北大学文学研究科講師 高 橋 章 則

はじめに

「社会史」の名のもとに、それまであまり焦点が当たられなかった民衆の生活意識や日常生活それ自体といった民衆の織りなす歴史を数量的な方法、地理学や文化人類学の方法などの援用を通して考察し、多くの成果を残し歴史研究者の意識を覚醒してきたのがフランスのアナール学派である。近年、そのアナール学派はロジエ・シャルチエらを中心に「読書の社会史」と呼ばれる研究の潮流を形成し、歴史学・文学・哲学といった旧来の学問区分を横断する

「新しい歴史学」(「文化史」)の方法論を提起している。その独自な方法論から生み出されるフランスの社会文化をめぐる具体的な歴史叙述は興味深いものであり、なかでも「書物」の出版と享受をめぐる言及には、多くの読者を瞠目させる迫力がある。

こうした「読書の社会史」の研究に相当する研究は、江戸時代後半期から発生する読書形態の音読から黙読へという変化を論証し近代的読者像を提起した国文学学者前田愛や江戸時代の書物の流通や享受に大きな役割を担った貸本屋に

焦点を当てた長友千代治の研究、あるいは出版資本の広範囲な展開を跡づけた今田洋三の研究などがあり、近年では地方蔵書家のあり方を具体的にとらえようとする研究も見受けられる。

しかし、「書物」をめぐる研究は、歴史学の研究分野として正当に認知されているかというと、必ずしもそうではなさそうである。というもの、「書物」研究に不可欠な書誌事項や文学作品の内容理解などは、史的事実の再構成を第一義としてきた歴史学が旧来用いてきた根本「史料」となかなかリンクしないこと、「書物」享受の広範囲な様態を物語るような材料も入手しにくいことなど、研究者のこの分野への取りかかりを妨げる要因が輻輳しているからである。

さて、本学の附属図書館には、夏目漱石文庫をはじめとした特殊文庫が多数収蔵され、「書物」がどのように享受されたのかを研究する際の材料を内外に提供している。また時代を江戸期に限ってみても、多種多様な「書物」とその関連文献が狩野文庫を中心に存在し、「読書の社会史」を研究対象とする環境は比較的整っている。ここでは、本学の文庫の中でもこれまでさほど注目されてこなかった小野隆庵という人物の旧蔵書（「小野隆庵遺書」）を紹介し、彼の所蔵していた「書物」から江戸時代後半の社会文化の歴史を垣間見てみたい。

一、小野隆庵と飛鳥山館文庫

小野隆庵、常建、子業は1713（正徳3）年に小野市左衛門の六男として陸奥国伊達郡伏黒村（福島県伊達郡伊達町伏黒）に生まれた。十二才で同村光台寺の通山和尚に学び、医に志した十六才以後は、福島の猪狩尚廸、保原の伊藤松庵、仙台の侍医長倉水廸門人三浦丁安などに学び、二十八才で米沢藩領東置賜郡長手村に開業した。1741年からの三年間は京都に遊学し、その後出生地にはほど近い伊達郡桑折村（現伊達郡桑折町）に再開業した。そして彼は没する1793（寛政5）年まで医学の研鑽を怠らなかった。

儒医であるから当然のこととは言え、隆庵は漢学の素養も豊かで、近在の高子村（伊達郡保原町高子）に住んでいた豪農・学者熊阪台州（1739–1803）の詩文の会合に参加し、典拠のある詩語を多用するという古文辞学派の作法に沿った漢詩も残している。

さて、隆庵の著作・稿本類ははなはだ多く、

本学附属図書館が所蔵し確認可能な範囲内でも三十種にのぼり、医学の研究のために書写した本も膨大な量にのぼる。購入した書籍を含めた総数は千七百五十八巻（『飛鳥館書籍記』1808（文化5）年）である。そのうち本学が所蔵するのは千百四十六冊であり、その蔵書の多くには「小野隆庵蔵」「飛鳥山館蔵」の墨筆とともに「飛鳥山館蔵書」「子業」といった蔵書印が捺されている。



【『東洞先生薬徵』『重刻易簡方』に捺された「飛鳥山館蔵書」印と「子業」印】

こうした大蔵書家小野隆庵の蔵書行為を証す文章が『隆翁要用録』という隆庵の書き付けの中に見いだすことができるから、まずそれを紹介しておこう。

家藏之書籍、拙者生涯辛苦之上調聚候へハ、
子孫ニ至リ不散失様ニ、目録ニ見合相
改、急度可申附置事、

「この家に収蔵する書物は自分が努力して調べ上げ収集したものだから散逸しないように目録を使ってチェックするように。」この遺言を子孫が守ったようすは、先の『飛鳥館書籍記』になした蔵書確認の墨痕から窺い知ることができる。しかし、子孫の蔵書維持の時代は1933（昭和8）年で終わりを告げ、医書の殆どが本学の所蔵となり、残りの儒学関連ないしは国書は残念ながら散逸してしまった。現在、その所在が報告されているものでは福島県立図書館所蔵本が三十冊ほど、筆者が確認したものでは隆庵の出生地伏黒の旧家富田家が所蔵する数冊がある。まだまだ行方不明の書物が多いのである。

二、注目される本

さて、本学附属図書館の隆庵旧蔵書の中からここでは、『小兒直訣』『採摘艸木篇』『古方選』の三冊を中心に説明を加え、それを通じて小野隆庵の学問的な営みに触れてみよう。

1) 『校正小兒藥證直訣』

中国宋代の錢乙の著作『錢氏小兒藥證直訣』十巻をやはり宋代の閻孝忠が編集した『校正錢氏小兒藥證直訣』の写本が三部ある(壬・1・2, 整理番号251・252・253)。251は朱筆で書かれた「小兒藥證直訣 全」という題箋をもつ一冊本で、本の底面には「直訣原本」と記されている。252は墨筆の「校正小兒直訣 乾」「校正小兒直訣 坤」という題箋と「直訣乾」「直訣坤」の底書を有する二冊本であり、253は墨筆の「校正小兒直訣 全」の題箋と「直訣全」の底書を有する一冊本である。



【三種の『錢氏小兒藥證直訣』右から251, 253, 252】

行数や一行の文字数が同一で、かつ欠字箇所がほぼ一致することなどから三部は同一系統の写本であると言える。しかも、251と252は同筆であり、ともに卷第九以下の表題を「校正錢氏小兒藥證真訣」と書く。つまり両者は「直訣」を「真訣」と共通に誤記しているのである。一方、252と253の野紙が同一であること、また「修曰」と始まる251の書き込みなどが253に継受されていることなども特徴として挙げができる。さらに、253が関連諸本を用いて校訂していること、筆跡が251・252と若干異なるが同筆の可能性が強いことも指摘すべき点である。

こうした三部の写本の特徴を総合すると、251を原拠としてまず252が書写され、後に253が書かれたものであろう。また、253に「直」「真」の誤記がないことなどを勘案すると、前二者の書写時期と253の書写時期には隔たりがあると考えるべきであり、最後に写された253が校訂に用いられ、註釈が加えられたと結論することができる。(なお、251の写本には印刷不鮮明ないしは虫食いに起因すると見られる欠字箇所が存在するから、さらなる原拠が存在していたこ

ともわかる。)

実は、以上のような推察を裏付ける書き込みが、251の九丁裏に存在する。次にそれを引用しよう。

修曰此書方論間本有闕文脫漏再得善本
 以正之則予願也
 薛氏十六種中省畧甚矣薛氏之校本所
 省畧不載者不加末點閱者詳誦
 中小兒方陳自明精專陳文
 啓微皆出此例此本本出于望鹿門先生之
 藏此先生門內寶不易得吾友野子業遊于望
 諸函他亦若干卷予以同胞之故繕寫之
 中不許漫傳于他人矣
 緒方修識

此の本もと望鹿門先生の秘蔵より出づ。海内実に得易からず。吾が友野子業、望先生の門に遊び、先生子業をして吾が門の忠臣と為さしむれば此の書を授く。他に亦た若干卷あり。予同胞の故を以て之を繕写し諸函中に藏す。漫りに他人に伝ふるを許さざるなり。緒方修識す

ここに現れる「緒方修」は、緒方蘭臯、古庵、修(1721-1764)であり、『蘭園藥断』『蘭園余稿』といった著書を持つ隆庵の先輩格の桑折の医者である。「野子業」は隆庵、「望鹿門先生」は將軍徳川吉宗の侍医であり隆庵が師事した望月三英(1698-1769)である。

右の書き込みによると、『小兒直訣』は国内での入手は困難なものであるが、所蔵者望月三英から忠実な弟子であるとして隆庵が伝授され、その写本を緒方がさらに「繕写」、つまり補訂したというのである。

このようないわくある『小兒直訣』がのちに隆庵のものとなり、本学に収められたわけであるが、実はこの本の移動過程を物語る史料も存在する。「從尾形古庵請取書籍」(『飛鳥山館藏書目録』附属図書館蔵)と「尾形古庵家蔵書譲記」(『桑折町史』第4巻所載)とである。後者には誤字があるが、より具体的な記事構成になっているので、それを掲げておこう。

宝暦十四年甲申春正月廿七日昼八時上刻古庵死去，行年四十四，同二月十日与高原周挺・菊田靖庵・佐藤茂才・本間庄吉・不佞検正古庵蔵書，各使以価譲吾社中
外ニ

楊氏家蔵方 七本， 魏氏家蔵方 六本
衛生家宝方 六本， 原本小児直訣 一本
聖惠剛要 三本

右五部廿三本各写本也，此書素予所藏之秘本，東都鹿門先生伝來之書故，臨死使五部各封之，返予家矣，

宝暦14年正月27日に没した緒方古庵の蔵書は、翌二月に隆庵の社中の者が買い取り、望月三英からの伝本で古庵のもとにあった書写本は隆庵が引き取った（3月15日）。その五部の写本の中に「原本小児直訣」があったというのである。

今われわれが目にしている251の底面には確かに「直訣原本」と記されている。まさに前掲史料中の「原本小児直訣」（『校正錢氏小児藥證直訣』）とおぼしき写本なのである。

なお、この「小児直訣」の「原本」については、さらなる謂われがある。前掲の『隆翁要用録』という書冊のなかには、天明五年の年始に三春藩の儒医渡部祐倫に「小児直訣 原本二本」を貸し出したという記述が見えるのである。そこには「原本」の冊数が明らかに「二本」と記されている。251や253ではなく、252を「原本」扱いしたことを窺わせるのである。

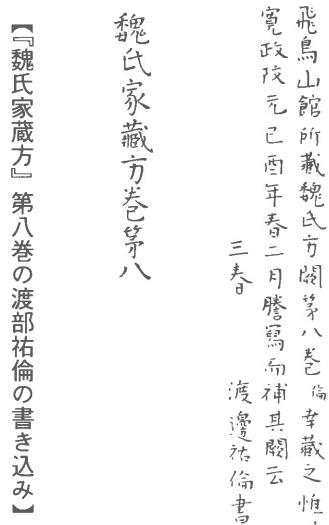
つまり、隆庵が師望月三英宅で筆写したもののが伝本（コピー）を一括して「原本」と称した可能性があり、貸出や閲覧用に用意されたのが252であると考える。ちなみに、252にはカバーが施されている。さらに、こうした伝写の許可が隆庵門の学統認定の一部となっていたことが他史料から知られ、その伝写認可行行為は医学教育史の中で検討されるべきものとも考えられる。

ともあれ、先の史料に登場する他の四部の書物も本学が所蔵するから、史料が言う「原本」は、我々の眼前にある251の写本であるることは許されるであろう。

ところで、前掲史料の中に「聖惠剛要 三本」という書名が見える。宋代の王懷隱らが勅命を奉じて編纂した『太平聖恵方』百巻に関連する書物であろうが、三冊からなるとされる当該書は、隆庵の『飛鳥山館蔵書目録』には「聖恵剛要 三本 写本」とあり、同じく『飛鳥山館蔵書目録』の「従尾形古庵請取書籍」という項目中には「聖恵剛要 三本」とある。そして、本館所蔵の三巻からなる『聖恵剛要』の内容を確認してみると、それは緒方古庵による『太平聖恵方』からの抄出本であり、古庵直筆の書き入れや註解が加えられたものである。したがって、前掲史料の「聖恵剛要」は正しくは『聖恵剛要』であり、それは隆庵が「纂」と同音の「刪」と記したのが史料集編纂の際に「剛」と誤読されたものなのであった。

同様に、前掲史料中には「魏氏家蔵方 六本」とある。この記述とは違い、本学所蔵の『魏氏家蔵方』は八巻である。この二巻の差異が意味するところも興味深い。というのも『隆翁要用録』所載の『飛鳥山館蔵写本闕巻改記』には『魏氏家蔵方』の第三巻を欠くという記述が見え、「従尾形古庵請取書籍」には同書をまず「六本」と記し「七本」と修正した痕跡がある。一方、『隆翁要用録』の「三春渡部祐倫工所授与之秘書」には「魏氏家蔵方 七本」とあるのである。

こうした記述を本学蔵本で確認してみると、本学蔵本はまさに卷三を欠き、卷八は他の巻と筆跡を異にする補完本となっている。のみならず、第八巻の巻末には次のような書き入れがあるのである。



飛鳥山館所蔵の魏氏方は第八巻を闕く。倫、幸いに之を蔵す。惟れ時に寛政改元己酉春二月、謄写して其の闕を補ふ、云ぬん。

三春 渡部祐倫書

隆庵が弟子の渡部祐倫に貸した『魏氏家藏方』は第八巻を欠いていた。渡部は蔵書中に第八巻を持っていたので写本を作成し隆庵所蔵本の闕巻を補填した、というのである。本学蔵本の第八巻が他の巻と筆跡が異なるいわゆる「入れ本」である理由はここにある。さらに、こうした事情を裏付けるかのように、第八巻以外の各巻には朱筆で書かれた緒方古庵の書き込みが多数存在するのに対して、第八巻にはそのような書き入れがないのである。

やっかいな史料考証に入り込んでしまったが、以上の検討を通じて次のようなことがわかる。隆庵は師望月三英の秘蔵書の伝本であるとの理由から古庵の蔵書の一部を引き取ったが、正確に言えば、隆庵は自分が古庵に貸していた写本を取り戻したばかりではなく、古庵が隆庵蔵の秘伝書を利用して著述（編纂）した書物も引き取っていたのである。つまり、古庵の著述そのものを含む古庵の重要著作は隆庵が入手していたことになるのである。

先に三本の『小児直訣』は筆写時期的に見ると、251・252と253に分かれるという推測を述べた。そして251において古庵のなした校訂と註解とを吸収し隆庵が後に253にまとめていた、とも述べた。253における様々な形での書き込みは、古庵の学問の延長線上でなした隆庵の学問的な行為をさまざまと物語っているのである。言い換えるならば、古庵の没後、隆庵が古庵の学を再検証し、それを発展させていったようすが隆庵に継承された古庵遺著のなかに端的に示されるのである。

2) 隆庵著『採摘要木篇』

前掲の五部の書物の他に、隆庵は緒方古庵の遺著『詩説詩伝』『古庵詩稿』『書籍目録』『蘭園薬断』『物産草木葉』『治療記』『雑記』を入手している。このうち本学が受け入れたのは『蘭園薬断』と『物産草木葉』である。

『蘭園薬断』四巻二冊は、第一巻草部に143種、第二巻木部に61種、第三巻金石土部に46種・昆虫魚介部に25種・禽獸部に16種、第四巻附録に98種の薬物を掲げ、それぞれの産地・産状・調製法・形状・薬効・処方・価格などを、現状と先人の説、自説を述べる中で解説している。古庵は実際の治療に役立たせるべく薬物の性状・気味・修治・選品・薬効などをまとめたのであった。（詳しくは本学名誉教授曳野宏先生が

翻刻された『蘭園薬断（福島県薬用植物誌第1集）』をご覧いただきたい。）

こうした生薬をめぐる知識を实物に即して可視的にまとめたのが、『物産草木葉』である。古庵は広範囲に植物の採集を行い、その標本を三（五）冊の冊子にまとめたのであり、本書には「叔明曰」「蘭臯曰」「蘭臯先生云」「蘭臯翁云」や「混按」「元周云」「今按」と古庵自身とその周辺における時期を異にした考証の痕が残る。また、本書と関連を有する、というよりはこちらの方が古庵が力を入れて作成したと見られる標本書『物産目録』三冊には本文中のところどころに干支が記されている。その干支は採集年月を示唆するもので、例えば「庚午春」とある



【『物産草木葉』】



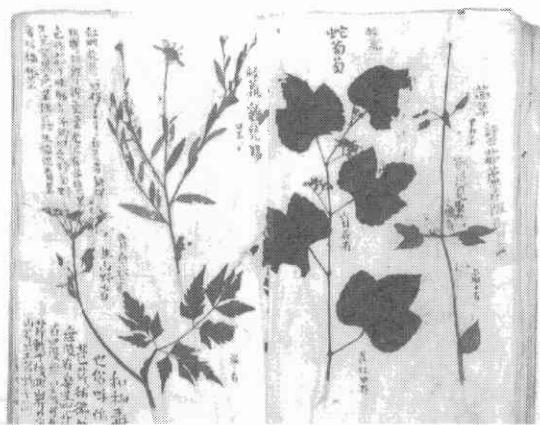
【『采摘要木篇』】



【『物産草木葉』カワラナデシコ（左）など】



【『采摘草木篇』への隆庵の書き込み】



【『物産草木葉』蛇葡萄（中央）など】

が、これは1750（寛延3）年のことである。つまり、われわれは今、およそ二百五十年前に収集された植物を目の当たりにしているのである。

この古庵の『物産草木葉』と関連を持つつ隆庵がまとめた標本が『采摘草木篇』五冊である。この書は「此の簡や元素嘗て原野に跋渉して采摘する所の物、今斯に糊題して以て他日遺忘の資に備ふ、しか云ふ」（右上の写真）とあるように、「元素」なる人物が採取したものを隆庵が「糊題」した（糊付け分類し名を付したもの）ようである。「元素」という字（あざな）を持つのは隆庵の弟子の角田英庵であり、弟子の採集した植物を隆庵は標本に仕立てたのである。隆庵には標本採集の旅に出たという言い伝えがあると言うから、あるいは弟子と同行したのかもしれない。ともあれ、隆庵は標本を冊子にまとめ、草木の中国名・和名と地域での呼称、生育地、開花・結実時期などを丹念に記しとどめているのである。残念ながら本草学・漢方学に不案内の筆者には標本の薬学的な価値をつま

びらかにできないが、本書を目の当たりにすると、文献ばかりではなく实物をも検討の対象とした隆庵の学問的営為の本質に触れた思いがする。ここにも「蘭臯先生曰わく」として緒方古庵の説の引用が見え、先輩古庵の影響力が看取れる。

ところで、本書中で隆庵は草木名を幅広く検証し、和・漢さらには方言で名称を記しているが、こうした隆庵の草木名決定の方法を隆庵自身の言葉で、しかも自覚的に言及している文章があるから、それを紹介しておこう。やはり隆庵遺書の一本である『飛鳥山館藥名考』の跋文である。

予多年読古今諸方書、而其藥名有異名、有方語有仮音、有同名異物、有異名同物、逐一抄出之、与諸友人及詳本艸者討論之、且折衷之、然恐有繆誤乎、請同志者改正之、則幸甚、明和改元甲申季秋望

東奥 小野隆庵常建識

隆庵は言う。自分は古今の「方書」を読み、薬名の様々な異同をいちいち抄出してきた。そして、それを友人達と本草名を確認すべく討論し「折衷」してきた。しかし誤りもあるから同志の者はこれを改正して欲しい。

隆庵周辺の開かれた学問的な雰囲気が知られるのであり、実際に先に古庵から引き取った『物産草木葉』の上には隆庵の門人達が記した本草をめぐる記述が残っているのである。そうした学問環境の形成が「折衷」という方法に起因していることに注意したい。この「折衷」の学問的な意義については後に論じるとして、ここでは隆庵の「折衷」の語の使用例をもう一つ『飛

鳥山館炮炙抄』から引用しておこう。

藥物各存自然之性，故有宜生用者，有宜煅用者，有宜炮用者，有宜煮用者，苟失其製，則非折其本性反以為害，修製豈容易哉，今折衷于諸家本艸炮炙之論，取其純粹者，斷以己所試者，錄作一小冊子，竊使予家子弟，備日用之遺忘焉，非謂敢行諸大方也，寶曆癸未冬至日 飛鳥山人識
(『飛鳥山館炮炙抄』)

3) 隆庵著『古方選』

隆庵の主著は『古方選』である。「古方」とは「古医方」のことであり、中国の金・元以後盛んになった思弁的・観念的傾向の強い医学の一派「新方（後世）」派に対抗して興った医学の一派のことである。「古医方家」は後漢末の張仲景『傷寒論』を重視し、経験と実証とを重んずる古代医学の精神を拠り所として治療に望んだ。日本では江戸時代中期の名古屋玄医、後藤艮山にはじまり、香川修徳、山脇東洋・吉益東洞らが属する。ただし末流では実証と理論とのバランスを欠くようになったことが指摘されている。

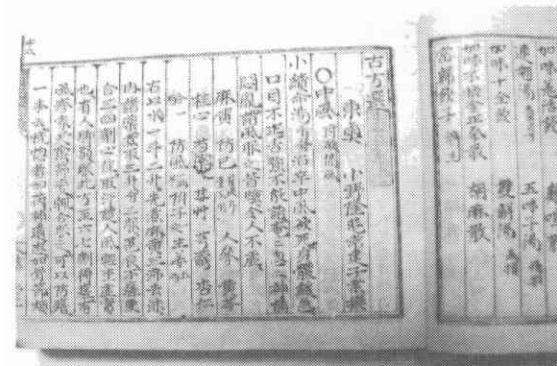
さて、「小野隆庵一代記」によると、隆庵は1751（宝曆元）年春に『古方選』を起稿し、1758年に「古医方」の大家望月三英に「監定」つまり閲読の依頼を行い、翌1759年正月には、三英に入門するとともに秘蔵書の書写を許可され、五ヶ月の逗留の後に帰国した。そして三年の校正作業を経て、1761年秋、京都の出版書肆梅村弥白堂と出版を協議し、翌年三英からの序文を得て、1763年に幕府から出版許可を得た。しかし、実際に出版するまでにはなお六年の歳月を要し、その間に五度の改稿を行ったという。

最終原稿が完成したのは1769（明和6）年で、1773（安永2）年にやっと京都の梅村源右衛門を版元、江戸の須原屋茂兵衛を売元として刊行を果たした。「小野隆庵一代記」には出版の贊助金を十五円拠出するという約束を梅村との間で取り交わしたという記述も見え、当時の出版の実態を知る上で好史料ともなっている。

『古方選』は隆庵の臨床経験にもとづきつつ处方箋を中国宋代以前の古方書から選んだもので、三十九門、千二百七十種に及ぶ。版型はいわゆる袖珍本で、携帯や実用性を重んじた横長のもので、多くの実用医学書と共にしている。



【上『古方選』稿本（小野隆庵遺書）・下『古方選』版本（狩野文庫蔵）】



【『古方選』本文（稿本）】

内容は、本文にまず疾病名を掲げ、それに対応する処方名を記した上で、薬の調合方法の詳細がまとめられ、多くの場合、隆庵の「案文」（考案文）が附せられている。また、臨床への応用の利便性を考えた索引が附属していることも特徴の一つである。

ところで、本学の隆庵遺書中の『古方選』は稿本であり、当然にも版本にはない文字の訂正等が見え、著述過程の実態を知る上で貴重である。一方、版本には緒方古庵、望月三英、隆庵本人の序と熊阪台州の跋が付せられており、それぞれに『古方選』著述の意義を論じていて興味深い。次にそれらの序・跋のなかから先の「隆

翁一代記」中に見えた師望月三英の序文を狩野文庫蔵の版本をもとに紹介しておこう。

小野隆庵は古方に志して京坂におもむいたが、そこでは「古方」・「新方」それぞれに拘泥すること著しく、隆庵は自分のように「古方と新方との間」に身を置く者がいないことに気がつき落胆して帰国した。その後、私（三英）の古方書の業を聞いて雀躍としてやってきた。私は彼の志に感じて、蔵本の抄写を許したところ、隆庵は寝食を忘れて抄写作業を続け、数ヶ月後、遂に我が蔵本全てを書写し終えた。そして私に向かって言った「古方といつても選ばなければなりません。そして、博く書を読まなければ古方の要妙を尽くすことはできません。私は『古方選』という書を著しかけていたのですが、見聞が狭く書物に乏しかったために半ばで投げ出していました。しかし、これで完成できるでしょう。すべては先生のおかげです。」と。

（原漢文・意訳）

この三英の序文を読む際のポイントは二つある。一つは隆庵が「古方」のみならず「新方」にも目配りをしていたこと。もう一つは古方書の博搜が学問にあって不可欠であるという認識を示していたことである。

三、「折衷医」小野隆庵

ここでやっと隆庵が繰り返していた「折衷」の意義を説明することができる。

一般に「折衷」とは二つ以上の考え方や事物からそれぞれのよいところを採って一つに合わせる無軌道な態度を意味しがちであるが、日本思想史の文脈中で言うと、「折衷」は江戸時代中期以後に起こった学問の潮流を指し、儒学においては当時支配的であった朱子学に学問方法を限定しないで、中国漢代や唐代に盛んであった訓詁の方法を取り入れること（「兼取」）を意味する。それは朱子学と正面から対峙した古学派のような思想的な徹底性に欠けるため評価が低い。しかし、その思想的意義を最大限にくみ取るならば、先入観や先驗的なものに拘泥せずに批判的に学問方法をうち立てようとするところに眼目があったと言ってよいであろう。

この「折衷」を旨とした学問方法を隆庵は医学の分野で実践しようとしたのであり、その隆庵の志を許容した望月三英が目指していたのがまさに「折衷医学」に他ならない。そして、同

様の志向は幕府の医学館に集った医学者たちに受け継がれたのである。森鷗外が『伊沢蘭軒』『北条霞亭』などで描いたいわゆる「考証学派」の人々は、多かれ少なかれこの「折衷医学」派の流れに属する人々なのであった。

こうした「折衷」を隆庵は自覚的に自己の学問方法として選択していたことを、先の引用は物語っていたのである。

ところで、「折衷」も「考証」も思想の規範性が低いために誰にでも実践できそうに考えがちである。しかし事はそう簡単ではない。まずは「折衷」や「考証」の客觀性を保持すること、結論の蓋然性を得心することが難しいのである。これで「考証」が完了したと確信することは、理念・規範で押し切るよりも困難な場合があり、実際に多くの「折衷」・「考証」学者は道半ばにして放棄した観がある。

このような思想面ばかりではなく、経済の面から言っても「考証」には困難が伴う。自分で「考証」に不可欠な書物を机辺に備えておくことが前提になるからである。ことに「考証」の幅を中国・日本の医書ばかりではなくオランダの医書まで拡げるとなると、書物の量つまりは研究経費は莫大なものにならざるをえない。そして、実証を目指して薬草や薬物の実物を確保しておくとなると、それを支える資金の額は想いも及ばないのである。

隆庵は東北の地にあって、こうした困難な学問の道を選択していたのである。

下世話な話になるが、隆庵がまとめた『飛鳥山館蔵書目録』『飛鳥館書籍記』のなかには、隆庵が購入した際の書物の価格を明示した記述が散見する。追々その総額を時価に換算して学問に要する経費をはっきりさせたいとも考えているが、「考証」を眼目にすることの難しさはこうした経済面からも窺い知られるのである。

縷々述べてきたが、隆庵と彼をめぐる人々の学問の軌跡は総数千七百冊にのぼる「書物」の一冊一冊のなかに隠れている。本学が所蔵する「小野隆庵遺書」は、「折衷医」小野隆庵の学問を再認識する際の材料を提供しているとともに、江戸時代の東北における書物の入手過程を含む出版文化の実相すなわち「読書の社会史」を明らかにする材料をわれわれに提供しているのである。

（たかはし・あきのり）

大学図書館と私：学生時代から職員にいたるまで

情報サービス課 阪 脇 孝 子

「こういう文献が欲しいのですが、東北大学の中にはないみたいですね。どこか別の大学にあるでしょうか。」「こういうテーマについて、論文を探しているんですが」・・・。毎日、研究に必要な資料を探して図書館に来る学生さんたちと接していて、みんなよく勉強しているな、研究のための図書館の使い方をよく知っているな、と思う。もう随分前のことになるが、自分の学生時代を振り返ると、図書館の活用の仕方を知らないで、いろいろ無駄足を踏むことが多かった。こうして図書館の職員として大学に戻ってきて学生さんたちと接するようになると、演習や卒論に苦しみ、徐々にではあるが図書館の奥の深さを知るようになった日々の出来事をいろいろと思い出してしまった（ちなみに、思い出話に出てくる図書館は東北大学ではない）。

まず、手始めは、先輩のガイダンスから。私が学生の時は、1、2年生は教養部生として一般的な授業を受け、3年生になる時に自分が何を専攻するかが決まり、専門課程の授業を受けることになっていた。4月、研究室の先輩が学部内にある図書室の案内をしてくれる。全学部の学生を対象とする附属図書館以外に、学部の建物の中にひっそりと図書室があった。附属図書館にある資料よりも、もっと古めかしく、いかめしく、難しそうな資料が多い。そこだけ、時が止まっているような印象を受けた。場所の案内と、カードでの資料の探し方を教わってガイダンスは終わったが、これから始まる専門課程の授業に対する不安を感じてしまった。

まもなくその不安は現実のものになる。私の専攻は国語国文学だったので、古今集の注釈書何種類かを読み比べて、解釈の異なる点について

て検討したり、万葉集の中で用いられる漢字の読みについて、諸説あるものをとりあげ、いろいろ資料を集めて検討したりした記憶がある。なにせ、かなり昔のことである。内容についてはかなりあやふやであるが、はっきりと覚えているのは、授業で発表をする前にはひたすら学部の図書室に通った、ということである。とにかく、資料を集めないと、どこからどう手をつけていいのやらわからない。必要があれば、古辞書も引かなくてはいけない。必要な資料がどこにあるのか。簡単に、カード目録の使い方を教わったものの、実際に使ってみるとよくわからないことが多かった。ひたすら書架を眺め回して資料を探す、という、あまり効率的でない探し方に頼ることの方が多かったかも知れない。

それでも、授業で使う資料は、皆で同じ資料を使うからまだいい。誰かに聞くと、必要な資料の場所を知っていることが多く、自分がよくわかっていないても何とかなった。卒業論文となると、また話が別である。興味を持ったテーマについて、自分自身が動いて資料を集めないことにはどうにもならない。テーマに取り上げたのは、明治から大正にかけて活動した、とある作家の代表作である。手始めに、その作家の全集を読む。これはまだ何とかなる。それから、研究したい作品についての先行研究を集めて、整理する。この辺りから、多少手際が悪くなってくる。それから、その作家が作品を書くにあたり、参考にしたという古い洋書を読みたい、と思う。この辺りになると、現在図書館で働いている人間が口に出すのは恥ずかしいことであるが、かなりあやしかった。当時の私は、図書

館の人に質問する、ということを考えていなかった。図書館で蔵書の検索をするが、書名を入力しても必要な資料のデータが出てこない。それで大学の図書館にはこの資料はない、と一度思い込んだが、丹念にカード目録を探しまわると別の学科の研究室にあることがわかつて、所蔵している研究室に出向いていく。そういった、試行錯誤を何度も繰り返した末、お粗末なものではあるが卒業論文ができあがった。

そうやって図書館を使っているうちに、「(高校までとは多少質の違う) 大学での学び」ということと図書館の役割との関係について肌で感じるようになった。分野によって多少違いはあるのかも知れないが、大学に入学してからは高校までの勉強と違って、出される問い合わせにははっきりとした正解がないことが多い。それどころか、「何を問題にすべきか」ということから自分で考えなくてはいけないこともある。けれど、だからと言って何を言っても正解、というわけにはいかない。説得力のある、自分なりの解答を出すために、まずは先行の研究について知識を得る。でも、1冊の資料を読めば、そこに正

解が書いてあるわけではない。さらにいろんな方法で、関連する資料を幅広く集める必要がある。知識や資料は検討する材料である。材料が何もなければ考えることもできない。考えたとしてもひとりよがりになることが多い。材料を元にして、整理をして、判断をする。その過程の一番根元のところに、図書館は位置している。卒業する頃、どういう仕事をしようか、迷ったあげく、図書館の仕事を選ぶまでの間、何とはなしにそういうことを考えていた。

「大学の図書館で仕事をしている」というと「それは、いろんな学問に共通するプロセスと関わっているということですね」と誰かに言われた。なるほど、端的にいうとそういうことなのかも知れない。毎日カウンターには本当にいろんな利用者が来る。よくこれだけ、いろいろなことを研究している人がいるものだ、人の数だけ研究テーマもあるのではないか、と感心させられる。いろんな研究や学びの共通項になる場として、学生さんや先生方に図書館を有意義に使っていただけだと嬉しい、と思う。

(さかわき・たかこ)

コンテンツ・サーチ（雑誌目次速報）について

情報管理課 電子情報掛長 日出 弘

はじめに

附属図書館では、平成12年12月に行ったT-LINES（東北大学図書館情報処理ネットワークシステム）のリプレイス（第4次）にともない、コンテンツ・サーチ（Contents Search：雑誌目次速報）という新たなシステムを開発・導入し、試行サービスを行っております。

本稿では、実際の検索例をみながらシステムの概要を紹介いたします。このシステムを有効利用していただくためには、初心者向けの検索例では十分な説明ができませんので、検索方法や関連の基礎知識を一通り理解されていることを前提に進めてまいります。

初心者の方は本館（参考調査掛）や各分館が開催している利用者講習会等に参加されて、

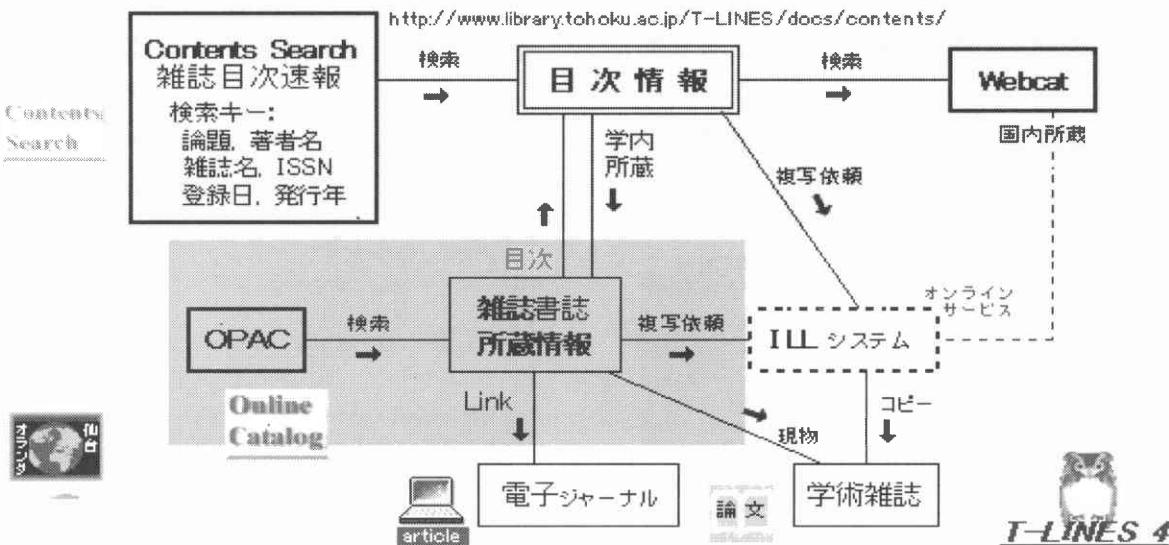
OPAC や各種データベースの基本的な検索方法を是非修得していただきたいと思います。

1. コンテンツ・サーチとは

学術雑誌の目次を速報するデータベース・サービスです。収録する目次情報は、⁽¹⁾ SwetScan, CAPCAS, NII 学術雑誌目次の各データです。ここでは、原則として毎日新規データを取り込む SwetScan の検索方法を中心に説明します。

⁽²⁾ SwetScan は欧文学術雑誌約14,000タイトルの目次を収録した目次情報データで、Swets Blackwell 社から購入しています。図書館のデータ収録範囲は2000年1月～Current(現在)までとなっています。

図1. コンテンツ・サーチ



全世界で発行された欧文学術雑誌の目次情報がオランダの Swets Blackwell 社に集められます。発行直後の雑誌の目次から入力（スキャニング）されるほか、発行前に目次情報が作成される雑誌の場合は、雑誌（現物）が出回る前に目次情報を登録する方法もとっているようです。まとめた目次情報の中では、最速で入手

可能なデータとして、全国の大学・研究機関等でも取り入れるところが増えています。

図書館では週5日、原則として夕方、オランダ本社のサーバにアクセスし、当日分の新規データを取得して、夜間のバッチ処理でデータベースの更新作業を行っています。

システム導入当初、約168万件でスタートし

たデータ数は8月末現在で約297万件に達し、8ヶ月で約129万件増えていますので、月当たり約16万件強の目次データをデータベース化したことになります。

このように膨大なデータを処理するため、データベースの更新はすべて自動（機械）化しています。目次データには実に様々な形式があり、そのすべてを定型化することは不可能なため、雑誌によってはVol. No.(巻号)表示がvol.--- no.---のように表示されたり、イレギュラーなデータにより巻号のソートがうまくできていない場合がありますので、利用にあたっては注意が必要です。

図1に検索の流れの概略を示してみました。このシステムでは、単独で目次情報を検索できるだけでなく、検索結果をもとに図書館のOPACと連携して、当該雑誌の本学の所蔵状況を表示したり、所蔵のない雑誌をNII（国立情報学研究所）のWebcatと連携して全国の大学等の所蔵状況を検索・表示することもできます。さらに、所在が確認できる資料については、^{d3} ILL (Inter Library Loan : 図書館間相互貸借) システムを通して複写依頼をすることもできます。

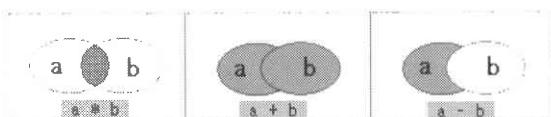
また、本学の契約（購入）雑誌の中で電子ジャーナルが利用可能なタイトルについては、OPACの関連情報から直接出版社等のサイトへリンクしてFull text（本文）等を利用するすることもできます。

2. 検索方法

(1) 論理演算

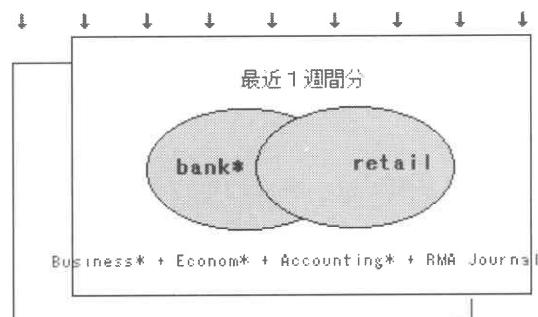
一般的なデータベースと同じように論理演算、論理積（＊ [省略可] :and）、論理和（+ :or）、論理差（-:not）を行うことができます。

図2. 論理演算　[演算子の前後に半角スペース必要]



ここでは、図3に示す例を使って説明をしていきます。

図3. 検索例



論題に、bank* (bank で始まる語、語末の * は前方一致の意味) と retail のいずれかの語を含み、収録対象誌として、雑誌名に Business*, Econom*, Accounting* のいずれかの語を含む雑誌と RMA Journal を指定し、最近1週間に更新されたデータを検索対象とします。

検索結果は図4のように表示されました。この画面で、必要と思われる論題（記事）をクリックして、学内所蔵を確認することができます。

図4. 検索結果 [or (+)]

(2) 検索例 – 異版 (edition が異なる)

それでは検索結果から一つの論題を選んでみましょう。5番目の論題をクリックします。

図5. 検索結果一覧（抄）

- 3 [Swets] COMMENTARY JAPAN - A memo to Prime Minister Junichiro Koizumi on the best ways to clean up the banking mess
Business Week - Domestic Edition vol.--- no.--- (Page 46 - 47)
- 4 [Swets] WAL-MART'S WORLD CONQUEST - The retail giant is getting better at Business Week - Domestic Edition vol.--- no.--- (Page 82 - 89)
- 5 [Swets] Finance and economics - Japanese banks and interest-rate swaps - Storing up trouble
Economist - UK Edition vol.360 no.8236 (Page 66)
- 6 [Swets] Labour demand and efficiency in Swedish savings banks

次の所蔵表示画面が表示されます。

図6. 学内所蔵表示

Finance and economics - Japanese banks and interest-rate swaps - Storing up trouble

雑誌名 Economist - UK Edition
ISSN 00130613
巻 号 vol.360 no.8236
ページ 66-66
登録日 2001 9 10

[検索しなおす] [戻へ戻る] [学外所蔵]

[戻り・戻る] [ヘルプ]

学内の所蔵状況

The Economist or the political, commercial, agricultural, and free-trade journal - Prelim no (Aug 1843) - London: Economist Newspaper, 1843- <30000995>			
所蔵番号	年 次	所 在	コメト
12-37 29-76 79-82 89-96-150 152-267 26	1843-2478092-8074(346)9075-9087,249(9098-8099)350(910-8112),351(8113-8125),352(8126-8138),353(8139-8151),354(8152-8163),355(8164-8177),356(8177-8190),357(8191-8202),358(8204-8215),359(8216-8220),362(8237),360(8238)*	1843-2001 9 10	川内地区

[検索しなおす] [戻へ戻る] [学外所蔵]

[戻り・戻る] [ヘルプ]

[はじめから検索] [なおす] [図書館ホーム]

少し気が早いですが、ILLシステムを利用可能な方は、この画面で〔複写・借用申込〕ボタンをクリックして、複写依頼をすることもできます。

図7. 文献複写／現物借用 利用者認証

文献複写／現物借用 申込者確認 - Netscape

★パスワード変更

文献複写／現物借用 利用者認証 東北大附属図書館

利用者ID(または学籍番号)とパスワードを入力し、送信ボタンをクリックしてください。

○ 利用者ID
(或 学籍番号)

○ パスワード

[送信] [クリア] [キャンセル]

■東北大附属図書館の方へ
このシステムを利用するには、以下の条件が必要です。
1 依頼する資料が、申込者の所属するキャンパスにないごと。
2 所属キャンパスの図書館(室)がオンラインによるサービスを行っていること。
3 枝葉を利用できるのは、校費振替依頼者を図書館へ提出している方です。

■お知らせ

図7の画面が出ますので、利用者IDとパスワードを入力し、次の画面で必要な情報を入力（確認）してオーダーします。

さて、脇道にそれましたが、先ほどの図6の画面に戻って、雑誌名 Economist - UK Edition をクリックしてみます。

図8のように目次を見ることのできる卷号（vol. no.）とデータ登録日が表示されます。

図8. 卷号一覧（抄）

Economist - UK Edition

[検索しなおす] [戻へ戻る]

ISSN/00130613

目次を見ることができる卷号の一覧です(旧付はデータ登録日です)。

- vol.360 no.8237 2001 9 11
- vol.360 no.8236 2001 9 10
- vol.360 no.8235 2001 9 10
- vol.360 no.8234 2001 8 21
- vol.360 no.8233 2001 8 14
- vol.360 no.8232 2001 9 6
- vol.360 no.8231 2001 8 20
- vol.360 no.8230 2001 7 29
- vol.358 no.8214 2001 12 5
- vol.358 no.8203 2001 11 6
- vol.357 no.8202 2001 11 1
- vol.357 no.8201 2001 1 9
- vol.357 no.8200 2000 12 30
- vol.357 no.8199 2000 12 30
- vol.357 no.8197 2000 12 30
- vol.357 no.8196 2000 12 30
- vol.354 no.8154 2000 12 30
- vol.354 no.8153 2000 12 30
- vol.354 no.8152 2000 12 30

[検索しなおす] [戻へ戻る]

[はじめから検索] [なおす] [図書館ホーム]

なお、SwetScan 2000年分データは、年末に一括取込をしていますので、登録日は原則として 2000. 12. 30 になっています。

この画面で最新号は、• vol.360 no.8237 とわかりますので、見たい場合はクリックします。

図9. 目次表示（抄）

Economist - UK Edition

vol.360 no.8237 の目次

[検索しなおす] [戻へ戻る]

ISSN/00130613 / 他の著者

この目次データは 2001 9 11 に登録されました。

論題をクリックすると学内の所蔵状況が表示されます。

- There can be several different editions of The Economist. The article content rarely differs but advertisements can vary per edition and consequently page numbers can also vary slightly from edition to edition.
- The world this week // (Page 5 - 6)
- Leaders - Russia's foreign policy - Handling a changed world (Page 9)
- Leaders - Racism - Don't discriminate (Page 10)
- Obituary - Sir Fred Hoyle - Scientist and rebel (Page 82 - 95)
- Economic and financial indicators - Statistics on 15 developed countries, plus closer looks at employment in OECD countries, and trade-weighted exchange rates (Page 93 - 97)

[検索しなおす] [戻へ戻る]

[はじめから検索] [なおす] [図書館ホーム]

目次の一覧（内容）が表示されました。

また、図6の画面で卷号 vol.360 no.8236 をクリックすると、no.8236 の目次を表示することができます。

図10. 学内所蔵表示（抄）

Finance and economics - Equity issues in Europe - Floating and sinking

雑誌名 Economist - UK Edition

ISSN 00130613

巻 号 vol.360 no.8236

ページ 67-67

登録日 2001 9 10

[検索しなおす] [戻へ戻る] [学外所蔵]

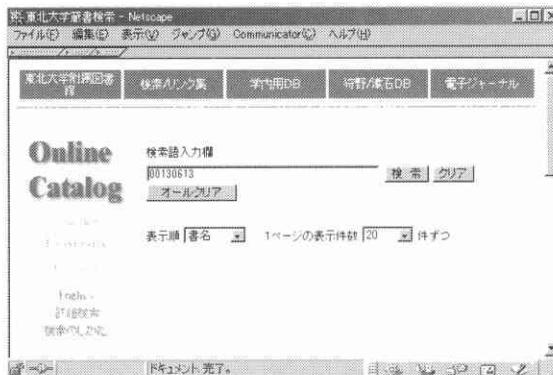
[戻り・戻る] [ヘルプ]

次に、学内の実際の所蔵（場所）を確認して

みます。先ほどの図 6 の画面では、所在が川内地区となっており、その詳細が不明です。

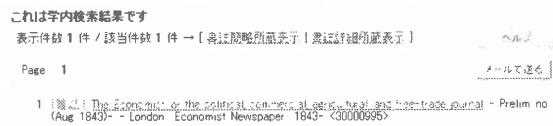
図10のように ISSN を反転させて（クリップ・ボードに）コピーし、ブラウザの別ウィンドウで図書館の OPAC を開き、検索語入力欄にペーストします。[検索] ボタンをクリックして検索します。

図11. OPAC (簡易版)



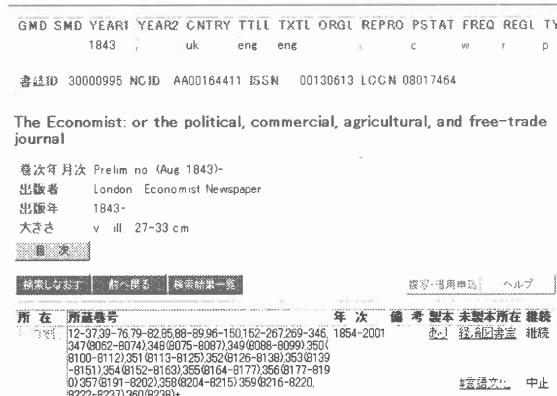
1 件ヒットしました。

図12. 学内検索結果



タイトルをクリックして書誌を表示させます。

図13. 書誌表示 (抄)



受入状況を見ると、ひとつは中止されていますので、継続購読している経済図書室をクリックして所蔵を見ます。図14に貢最後の最新の巻号部分を出してあります。この巻号表示 [vol.]359 [no.]8236 (発行日 2001. 8. 25 受入日 2001. 8. 28) と先ほどの図 6 の巻号表示

vol.360 no.8236 (登録日 2001. 9. 10) には若干の相違がみられます。

図14. 所蔵表示 (抄)

目次		検索しながら		新規登録	ヘルプ
未製本配架場所	蔵本位置	維持情報	保存情報		
蔵本	2号館	巡回	巡回		
		本製本	本製本		
巻 号	通号	パート	発行日	受入日	廃 残
313	7633		1989.12.16		欠 号
354	8152		2000.1.8	2000.1.12	製本中(2001.7.17)
354	8153		2000.1.15	2000.1.17	製本中(2001.7.17)
354	8154		2000.1.22	2000.1.25	製本中(2001.7.17)
359	8234		2001.8.11	2001.8.14	
359	8235		2001.8.18	2001.8.21	
359	8236		2001.8.25	2001.8.28	
359	8237		2001.9.1	2001.9.3	
360	8238		2001.9.8	2001.9.11	

巻の違いはひとまずおいても、雑誌の発行日・受入日と登録日の差が気になります。特に、図 8 の巻号一覧を見るとその違いがいっそうハッキリします。

図15. 検索画面 (抄)

一度に表示する件数 [20] 件ずつ

※: 論文をクリックすると学内の所蔵が参照できます。

コンテンツ・サーチの検索画面に戻って、雑誌名を Economist に絞って再検索してみます。

図16. 絞込検索結果 (抄)

表示件数 8 / 該当件数 8 件		ヘルプ
論題をクリックすると学内の所蔵状況が表示されます。		
1 [Swets] California Banks look to cash in on soaring power needs Petroleum Economist - English Edition vol.86 no.8236 (Page 61 - 63) 2 [Swets] Finance and economics - French banking - Farmers unite Economist - UK Edition vol.360 no.8231 (Page 80 - 82) 3 [Swets] Britain - The economy - Glut at the Bank Economist - UK Edition vol.360 no.8234 (Page 29) 4 [Swets] Finance and economics - The Bank of Japan's new policy - Too little, too late Economist - International Edition vol.360 no.8235 (Page 56) 5 [Swets] FEATURES - LENDER PROFILE - Dutch bank Fortis is reaping the reward for strong corporate finance arm Lloyd's Shipping Economist vol.23 no.8 (Page 33 - 34) 6 [Swets] Finance and economics - Japanese banks and interest-rate swaps - Storing up trouble Economist - International Edition vol.360 no.8236 (Page 58) 7 [Swets] Finance and economics - The Bank of Japan's new policy - Too little, too late Economist - UK Edition vol.360 no.8235 (Page 62) 8 [Swets] Finance and economics - Japanese banks and interest-rate swaps - Storing up trouble Economist - UK Edition vol.360 no.8236 (Page 66)		
表示件数	8	件ずつ

ここで目的の論題 (記事) を見ますと、6番目と8番目が同じ論題ですが、収録雑誌名のedition (版) が異なります。8番目は先ほど見たデータですので、6番目のInternational

Edition を見ると、図17に示すように、vol.360 no.8236（登録日 2001.8.30）となっています。

図17. 学内所蔵表示（抄）

Finance and economics – Japanese banks and interest-rate swaps – Storing up trouble

雑誌名 Economist – International Edition
 ISSN 00130613
 巻号 vol.360 no.8236
 ページ 58-58
 登録日 2001.8.30

[検索しなおす] [前へ戻る] [学外所蔵] [検索・検索結果]

念のため巻号一覧を表示してみると、図18のようになります。先ほどの図14のOPACの学内所蔵と比較しても、巻の表示には若干の“疑義”がありますが、経済図書室にある雑誌はこの版で、この号で求める論文（記事）を見られそうだと思います。後は実際に雑誌（現物）を手にとって確認しましょう。

[※後日OPACの巻を360に訂正。]

図18. 巷号一覧（抄）

Economist – International Edition

[検索しなおす] [前へ戻る]

ISSN:00130613

目次を見ることができる巻号の一覧です(日付はデータ登録日です)。

- vol.360 no.8238 2001.9.13
- vol.360 no.8237 2001.9.6
- vol.360 no.8236 2001.8.30
- vol.360 no.8235 2001.8.23
- vol.360 no.8234 2001.8.14
- vol.360 no.8233 2001.8.11
- vol.360 no.8232 2001.8.4
- vol.360 no.8231 2001.7.24
- vol.360 no.8230 2001.7.17
- vol.360 no.8229 2001.7.12
- vol.359 no.8228 2001.7.5
- vol.359 no.8227 2001.7.5
- vol.359 no.8226 2001.7.26
- vol.359 no.8224 2001.6.7

(3) 検索例 – 学内所蔵を手動検索

今度は検索画面に戻って、他の条件は変えずに、論理積（and）をとって（検索して）みます。

図19. 検索結果 [and(*)]（抄）

Contents Search

Search

検索キーワード
論 著者名
題名
雑誌名
ISSN
登録日
発行年

[検索] [クリア] [オールクリア]

図20に示すように、ヒット件数は1件だけ

した。

図20. 検索結果表示（抄）

このページでは論理演算ができます。
雑誌タイトル Index: 全書名検索で、複数の書名を並べて検索できます。

表示件数 1 / 該当件数 1 件

論題をクリックすると学内の所蔵状況が表示されます。

1 [Sweet's] FEATURES – Consumer Banking – The New Retail Credit Management Function Cathcart, Ronald J RMA Journal vol.84 no.1 (Page 14 – 16)

ここで論題をクリックすると図21のような学内所蔵状況画面を表示しました。

図21. 学内所蔵表示（抄）

FEATURES – Consumer Banking – The New Retail Credit Management Function

Cathcart, Ronald J.

雑誌名 RMA Journal

ISSN 15310558

巻号 vol.84 no.1

ページ 14-16

登録日 2001.9.11

[検索] [検索結果] [学外所蔵] [検索結果] [戻る]

学内の所蔵状況

検索しなおしてください。[Go!]

先ほどの図6の例とは異なり、学内の所蔵状況が表示されません。[Go!]ボタンをクリックして再検索を行います。

図22. OPAC検索結果（抄）

Online Catalog

検索語入力欄
RMA Journal [検索] [クリア]
[オールクリア]

表示順 [著者名] 1ページの表示件数 [20] 件ずつ

これは学内検索結果です
表示件数 0 件 / 該当件数 0 件

ヒント: キーワードで検索する場合は、必ず「AND」を用いてください。

別ウィンドウに表示されたOPAC検索結果は、図22のように0件です。念のためISSNでも検索してみましたが、結果は同じでヒットしませんでした。

図23. NII(NACSIS Webcat) 所蔵表示

この情報は国立情報学研究所のご好意により提供されています。

国内の所蔵状況

* The RMA journal, -- (AA11552893)
 Vol. 83, no. 1 (Sept. 2000).-- Philadelphia, Pa. : RMA, 2000.
 決定: Title from cover ; Continues: Journal of lending & credit risk management, ISSN:1088-7261
 ISSN: 15310558
 別タイトル: Risk Management Association journal
 著者標目: Risk Management Association

所蔵書名	年次	所蔵図書館	コメント
83(1-6)*	2000-2001	九大(経済)	

[検索しなおす] [戻る]

図21の学内所蔵表示（元のウィンドウ）に戻って、[学外所蔵]ボタンをクリックして検索

すると、NII の検索システム（Webcat）で自動検索し、日本国内の所蔵状況を表示します。文献複写等を必要とする場合は、図21の画面に戻って、オーダーしてください。

図23のデータから、雑誌名の RMA が Risk Management Association だということがわかりましたので、検索結果が心配の方は図書館の OPAC で再検索をしてみてください。結果はやはりヒットしませんでした。

(4) 検索例 – 学内書誌の同定

検索式の入力には、単語と単語の間に半角スペースが一つ必要です。論理演算子 (*, +, -) を省略した場合は * (and) と判断されます。また、複雑な論理演算の場合は “()” で区切って優先順位を指定する必要があります。

では、検索画面に戻って、他の条件は変えずに、論理差 (not) をとって (検索して) みます。

図24. 検索結果 [not(-)] (抄)

論 题	bank* - retail
著者名	[]
要 約	[]
雑誌名	Business* + Econom* + Account ing* + RMA Journals
ISSN	[]
登録日	最新1週間分
発行年	[]
検索 クリア オールクリア	
一度に表示する件数 20 件ずつ	

※注：複数の検索語を入れるときは半角スペースで区切ってください。

図25に示すように28件のデータがヒットしました。

図25. 検索結果表示 (抄)

表示件数 28 / 該当件数 28 件
Page : 1 2
論題をクリックすると学内の所蔵状況が表示されます。
1 [Sweets] BANKS' HOUSING TROUBLES - If the bubble of overvalued home prices bursts, the banking sector could be the next to suffer
2 [Sweets] WASHINGTON OUTLOOK - After a brief meltdown in Illinois, will Congress get down to the business of bolstering the FDIC?
3 [Sweets] COMMENTARY: JAPAN - A memo to Prime Minister Junichirō Koizumi on the best ways to clean up the banking mess
4 [Sweets] Finance and economics - Japanese banks and interest-rate swaps - Storing up trouble
5 [Sweets] Labour demand and efficiency in Swedish savings banks
Heshmati, Almas Applied Financial Economics vol11 no4 (Page 423 - 434)

1番目の論題（記事）をクリックしてみます。図26に示すように、このデータも学内の所蔵状況が表示されませんので、[Go!] ボタンをク

リックして再検索をしてみます。

図26. 学内所蔵表示 (抄)

BANKS' HOUSING TROUBLES - If the bubble of overvalued home prices bursts, the banking sector could be the next to suffer

雑誌名 Business Week - Domestic Edition
ISSN 00077135
巻 号 v26----no----
ページ 34-34
登録日 2001 9 10

検索したお手伝いへ戻る オープン蔵	検索・検索履歴 ヘルプ
学内の所蔵状況	
検索しなおしてください。 [Go!]	

別ウィンドウに OPAC の検索結果が表示されました。ヒット件数は全部で 9 件あります。

図27. OPAC 検索結果 (抄)

Online Catalog	検索語入力欄 Business Week [ブループリント]	検索 クリア
これは学内検索結果です		
表示件数 9 件 / 該当件数 9 件 → [選択肢別の検索条件 選択肢詳細検索表示]		
Page : 1		
1 [図書] The American Heritage history of American business & industry / by Alex Grover and the editors of American Heritage and Business week, introduction by Paul A. Samuelson - New York, American Heritage, c1972. (200247967)		
2 [図書] A business week guide: the quality imperative / the editors of Business week with Lynne Green - New York : McGraw-Hill, c1994. (200311817)		
3 [図書] Business Week's guide to the best business schools / John A. Byrne, with a team of Business week editors - New York, Tokyo : McGraw-Hill, c1990. (20039467)		
4 [図書] Inside management: a selection of readings from Business week / David R. Hamerlin - International ed. - New York, Tokyo : McGraw Hill Book Co., c1988. (20122520)		
5 [図書] Inside management: a selection of readings from Business week / [edited by] David R. Hamerlin - 2nd ed = International ed - New York : McGraw Hill Book Co., c1988. (202520)		
6 [雑誌] Analyst: a magazine of finance, commerce and economics - Vol. 3, no. 61 (1914)-v. 56, no. 1449 (1940) - New York: New York Times. (30000225)		
7 [雑誌] Business week: a journal of business news and interpretation - No 1 (Sept. 1929)-[582]		
8 [雑誌] Business week - No 688 (1942) - New York: McGraw-Hill. (30021435)		
9 [雑誌] Business week and the anarchist - No 583 (Nov. 1940)-no. 687 (Oct. 1942) - New York: McGraw Hill. (30025509)		

7～8番目が雑誌で誌名も近いので、雑誌（書誌）の内容を確認してみましょう。

図28. 書誌表示 (抄)

書誌ID 30021435 NCID AA00107644 ISSN 00077135 LCCN
Business week
巻次年月次 No. 688 (1942)-
出版者 New York: McGraw-Hill
大きさ v. ill. 28 cm
変遷注記 繼続前誌 Business week and the anarchist
目次
検索したお手伝いへ戻る オープン蔵 検索結果一覧
検索・検索履歴 ヘルプ
所在 消蔵券号 688-990.992-1635,1692-1969,1961-2013,2015-2156,2160-2178,2180-2223,225-232,2322-2720,2722-2738,2740,2742-2971,2979-3288,3290-3277
年 次 1942-2001
備考 記載本 未記載本所在 研究室蔵 中止
参考文献

雑誌名が同じ 8 番目の誌名をクリックして表示された書誌が図28です。継続前誌の変遷注記だけがあり、巻次年月次 No. 688 (1942) 一と継続中の表示もありますので、これが求める書誌で間違いないと思われます。

では、なぜ学内所蔵が表示されなかつたのでしょうか。

[検索しなおす] ボタンをクリックして OPAC の検索画面に戻ってから、図26に表示されている ISSN で検索してみます。

図29. OPAC の検索結果（抄）

Online Catalog 検索語入力欄
ISSN 00077135 [検索] クリア
[オールクリア]

これは学内検索結果です 表示件数 2 件 / 該当件数 2 件 → [書誌簡略所蔵表示] [書誌詳細所蔵表示] ヘルプ

Page : 1 メールで送る

1. [雑誌] Business week : a journal of business news and interpretation. - No. 1 (Sept. 1929)-[582 (1940)]. - New York : McGraw-Hill, 1929-1940. <3000644>
2. [雑誌] Business week. - No. 688 (1942). - New York : McGraw-Hill. <30021435>

学内検索結果に二つの雑誌が表示されました。同じ ISSN を持つ雑誌（書誌）が二つあることになります。コンテンツ・サーチでは、他の検索システムとのリンク（データ受渡）を ISSN で行っています。

OPAC 側に同じ ISSN を持つ雑誌（書誌）が 2 誌以上ある場合は、システムで自動（機械）的に同定（表示）することができないのです。

検索者に雑誌名による検索を手動で行っていただき、候補をお知らせする仕様にしています。操作は [Go!] ボタンをクリックするだけです。

それでは次に、図28に戻って [目次] ボタンをクリックしてみます。

図30. 最新目次表示（抄）

直近登記 総述前誌 Business week_and_the_analist 目次 検索し直す 前へ戻る 検索結果一覧 ヘルプ

vol.2 no --- / Published on 2001. 4.15 / other volumes

- EDITOR'S NOTE // (Page 6 - 8)
- INTRODUCTION - How the winners are keeping their balance on rockier ground (Page 9)
- THE BEST PERFORMERS - From drugmakers to utilities, this year's BW50 is dominated by companies that produce familiar products or services, but excel by operating in new ways. Most New Economy darlings have dropped off, but a few tech stars remain. They all share the ability to consistently deliver growth (Page 10 - 11)
- THE CLASS OF 2000 - Some of last year's top companies got left behind (Page 12 - 13)
- GRADING THE BW50 - How we crunched the numbers (Page 14 - 23)

本来は、ここでは最新巻号を表示しなければならないのですが、先ほどの図26の学内所蔵表示（元ウィンドウ）の画面に戻って、雑誌名 Business Week - Domestic Edition をクリックしてみましょう。

図31の巻号一覧を表示しました。イレギュラーなデータがあって巻号のソートがうまくい

っていないようです。

図31. 卷号一覧（抄）

Business Week - Domestic Edition

ISSN 00077135 目次を見ることができる巻号の一覧です(日付はデータ登録日です)。

- vol.2 no --- 2001. 4.15
- vol. --- no --- 2001. 9.10
- vol. --- no --- 2001. 8.21
- vol. --- no --- 2001. 8.16
- vol. --- no --- 2001. 8.13
- vol. --- no --- 2001. 8. 6
- vol. --- no --- 2001. 7.24
- vol. --- no --- 2001. 7.21
- vol. --- no --- 2001. 7.19
- vol. --- no --- 2001. 7.17
- vol. --- no --- 2001. 7.12
- vol. --- no --- 2001. 5.31
- vol. --- no --- 2001. 5.15
- vol. --- no --- 2001. 5.14

先ほどの OPAC の [目次] ボタンをクリックして目次を見られる場合は、*other volumes* もクリックして他の巻号表示を出し、最新巻号であることを確認する習慣をつけていただけと、検索済れを防げると思います。

また、巻号の表示もうまくできていませんので、OPAC の受入情報と比較して、おおよその巻号の見当をつけてください。

図32. 所蔵表示（抄）

Business week

卷次年月次 No. 688 (1942)- 出版者 New York McGraw-Hill
大きさ v. ill. 28 cm
直近登記 総述前誌 Business week_and_the_analist

目次 検索し直す 前へ戻る 検索結果一覧 ヘルプ

未製本配架場所	製本後所在	維持情報	保管情報		
2F K10	2F K10	維持	木製本		
卷 号 開 通 号 パート 発 行 日 受 入 日 録 号 備 考					
434		1969.6.19			
3719		2001.6.4	2001.5.28		
3720		2001.6.11	2001.6.5		
3721		2001.6.18	2001.6.12		
3722		2001.6.25	2001.6.18		
3723		2001.7.2	2001.6.26		
3724		2001.7.9	2001.7.4		
3725		2001.7.16	2001.7.10		
3726		2001.7.23	2001.7.16		
3727		2001.7.30	2001.7.24		

受入情報は、図28で継続購読している経済図書室をクリックして見ることができます。

(5) 検索例 ー 雑誌タイトル Index & 電子ジャーナル
コンテンツ・サーチトップ画面のアルファベットをクリックすることで、選択したアルファベットで始まる雑誌のタイトル一覧を表示することができます。

この場合は、一度に表示する件数の指定にかかわらず、選択したアルファベットで始まるす

べてのリストを表示します。

図33. 雑誌タイトルリスト（抄）

雑誌タイトル Index : ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZその他

雑誌タイトルリスト - [E]

- E-jobs
- EARLY HUMAN DEVELOPMENT
- EARTH AND PLANETARY SCIENCE LETTERS
- EARTH-SCIENCE REVIEWS
- EC Tax Review
- ECA - Estudios Centroamericanos
- ECLR - European Competition Law Review
- EContent - Magazine of Electronic Research and Resources
- EDT Law Review
- EUN
- EUBO Magazine
- EJR - European Journal of Histochemistry
- ELH - English Literary History
- Economics and Politics
- Economics of Education Review
- Economics of Governance
- Economics of Innovation and New Technology
- Economics of Planning
- Economics of Transition
- Economie Appliquée
- Economist - International Edition
- Economist - Kluwer
- Economist - UK Edition

では、E のリストの中から、• Economics of Education Review という雑誌をクリックして選んでみましょう。

図34. 卷号一覧

Economics of Education Review

検索しないます | 戻る

ISSN02727757

目次を見ることができる巻号の一覧です(日付はデータ登録日です)。

- vol.20 no.5 2001 712
- vol.20 no.4 2001 322
- vol.20 no.3 2001 531
- vol.20 no.2 2001 6 6
- vol.20 no.1 2001 1
- vol.19 no.4 2000 1230
- vol.19 no.3 2000 1230
- vol.19 no.2 2000 1230
- vol.19 no.1 2000 1230

検索しないます | 戻る

[はじめから検索しないます | 図書館ホーム]

表示された巻号一覧から • vol.20 no.5 をクリックして、最新号の目次を表示させます。

図35. 目次表示（抄）

Economics of Education Review

vol.20 no.5 の目次

検索しないます | 戻る

ISSN02727757 / 登録完了

この目次データは 2001. 7.12 に登録されました。

論題をクリックすると学内の所蔵状況が表示されます。

- Estimating school efficiency - A comparison of methods using simulated data
Bifulco, Robert / Bretschneider, Stuart
(Page 417 - 430)
- Is participation in high school athletics an investment or a consumption good? - Evidence from high school and beyond
Eide, Eric R. / Ronan, Nick
(Page 431 - 442)
- Determining the optimal size of study fields in Flemish secondary education
Smets, Maaike
(Page 443 - 450)

1番目の論題をクリックしてみます。学内所蔵状況を表示しましたが、同時にデータベースの障害というメッセージも出ています。

図書館への連絡は後にして、[Go!] ボタンをクリックして再検索をします。

図36. 学内所蔵表示（抄）

Estimating school efficiency - A comparison of methods using simulated data

Bifulco, Robert / Bretschneider, Stuart.

雑誌名 Economics of Education Review

ISSN 02727757

巻 号 vol.20 no.5

ページ 417-430

登録日 2001.7.12

検索しないます | 戻る | 学内所蔵

検索・借用申込 | ヘルプ

学内の所蔵状況



「検索しないます」 「戻る」 「学内所蔵」

「ヘルプ」

「検索しないでください。」

「Go!」

別ウィンドウに検索結果が表示されます。

図37. OPAC 検索結果（抄）

Online Catalog

検索語入力欄

Economics of Education Review

検索 | クリア

オールクリア

これは学内検索結果です

表示件数 2 件 / 該当件数 2 件 → [書は学内所蔵表示] [書は学外所蔵表示]

ヘルプ

Page 1

メールで送る

1 [雑誌] 東京教育大学経済学論集 / 東京教育大学経済学会 - 初刊号 (1965.2) - 東京: 東京教育大学経済学会, <2001.5.6>

2 [雑誌] Economics of education, etc. - Vol. 1, no. 1 (winter 1981) - Cambridge, Mass.: Ballinger Pub., c1981. - C00452343

求める雑誌は 2 番目のようにですので、誌名をクリックして表示させます。

図38. 所蔵表示（抄）

Economics of education review

巻次年月次 Vol.1, no.1 (winter 1981)-

出版者 Cambridge, Mass.: Ballinger Pub.

出版年 c1981-

大きさ v. ill. 23 cm

関連情報 F021.Tea.

目次

検索しないます | 戻る | 検索結果一覧

検索・借用申込 | ヘルプ

未製本配架場所	蔵本種所在	収蔵情報	保存措置
蔵書室	教育図書室	複数	本製本

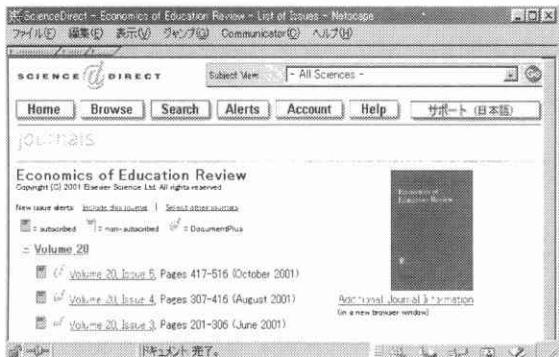
巻	号	通巻	パート	発行日	受入日	整理	備考
20	1			2001.2.1	2000.12.28		
20	2			2001.4.1	2001.3.6		
20	3			2001.6.1	2001.4.2		
20	4			2001.8.1	2001.5.29		
20	5			2001.10.1	2001.9.5		

コンテンツ・サーチのデータ登録日が、雑誌（紙）の受入日より相当早くなっています。目次を先に作成・登録するタイプの雑誌のようです。

この雑誌の書誌には、関連情報 Full Text という表示がありますので、電子ジャーナルを見ることができます。

Full Text をクリックして、出版社の WWW サイトにジャンプします。

図39. 電子ジャーナル（トップページ）



電子ジャーナルのトップページが表示されました。

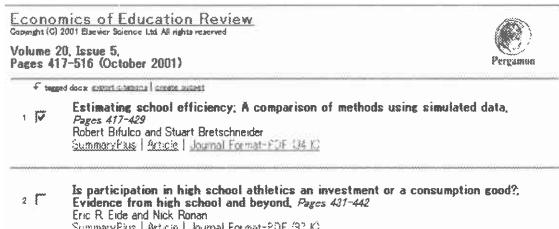
電子ジャーナルの利用（契約）形態はめまぐるしく変わってきています。大学とのリンク（IP登録、ID/Password）も原則として1年（曆年）でリセットされてしまいます。将来にわたって、同じ利用環境が保証されているわけではありませんので、ご注意ください。

また、表示された特定巻号の全頁（全論文）を一度にダウンロードすると、自動ダウンロード・ソフト等を使用せず、手動で行ったとしても、不正アクセスと認定される場合がありますので、全論文の一括ダウンロードは絶対にしないでください。

最悪の場合、ペナルティとして、実行者だけでなく、大学全体が一定期間利用停止となり、損害の賠償を求められる虞もあります。

では、Volume 20, Issue 5 をクリックします。

図40. 目次頁（抄）



目次頁が表示されました。1番目の論文をSummaryPlus | Article | Journal Format-PDF (94 K) の中から Article をクリックして呼び出します。Abstract から本文まで、オンラインで読むことができます。

図41. 本文（抄）



PB 80212-175 (00)0021-5
Copyright © 2001 Elsevier Science Ltd. All rights reserved.

Estimating school efficiency

A comparison of methods using simulated data

Robert Bisulco^a and Stuart Bretschneider^b

^aCenter for Policy Research, Maxwell School of Citizenship and Public Affairs, Syracuse University, 426 Eggers Hall, Syracuse, NY 13244-1020 USA

Abstract

Developing measures of school performance is crucial for performance-based school reform efforts. One approach to developing such measures is to apply econometric and linear programming techniques that have been developed to measure productive efficiency. This study uses simulated data to assess the adequacy of two such methods: Data Envelopment Analysis (DEA) and Corrected Ordinary Least Squares (COLS), for the purposes of...

Author Keywords: Efficiency Productivity Input output analysis Educational economics Educational finance

JEL classification codes: 121

Article Outline

- 1. Introduction
- 2. Educational production
- 3. Estimating school efficiency
- 4. The input-output design
- 5. Base case simulation
- 6. Simulations with measured input prices
- 7. Simulations without measured input prices
- 8. Results

1. Introduction

Performance-based school reform has received much attention in recent years. Key elements of this reform movement include setting standards of student, teacher and school performance; granting autonomy to local actors in

この雑誌の場合は、通常の HTML 形式のほかに、印刷体イメージ（Journal Format）を PDF 形式のファイルで提供しています。印刷物の形がお好みの方は、ファイル・サイズ（94 K 等）も示されていますので、その時の LAN 環境（通信の混雑具合等）を考慮しながら表示（ダウンロード）してご利用ください。

(6) 検索例 – ISSN 無し等

次の例では、これまで見てきた雑誌とは異なり、ISSN が表示（付与）されていません。

図42. 目次・学内所蔵表示

この場合も、「検索しなおしてください。」のメッセージが出ます。

(4)で説明した雑誌では、同じ ISSN が 2 誌（書誌）にあったために、学内所蔵を自動検索できませんでしたが、今度は、雑誌自身が ISSN を持っていないために、検索できませんでした。

ここで、[Go!] ボタンをクリックして再検

索してみましたが、学内ではヒットしませんでした。

なお、ISSNをもたない雑誌の場合は、同様にNIIの検索システムにもデータ(ISSN)を渡せませんので、先ほどの図42を見ていただくとわかりますが、右側の学内所蔵表示画面には、検索用の[学外所蔵]ボタンがついていません。

図43. 学内所蔵表示・NII(NACSIS Webcat)

The God of Details

Fernandez-Galiano, Luis.

雑誌名 A y V - Monografías de Arquitectura y Vivienda
ISSN 0213487X
巻号 vol--- no.86
ページ 2-3
登録日 2001.6.28

[検索しなおす](#) [前へ戻る](#) [学外所蔵](#)

学内の所蔵状況

検索しなおしてください。 [Go!](#)

この情報は国立情報学研究所のご好意により提供されています。

国内の所蔵状況

ISSNによる書誌の同定ができませんでした。[手動で検索してください。](#)

[検索しなおす](#) [前へ戻る](#)

[ヘルプ](#)

図43の例では、ISSNは付与されていますが、学内検索でヒットしなかったため、[学外所蔵]ボタンをクリックして検索した結果、ISSNでは同定(検索)できなかったというメッセージが表示されています。

ここで、[手動で検索をクリックしますと、](#)

図44. NII(NACSIS Webcat)

NACSIS Webcat

総合目録データベース WWW 検索サービス

- (システム改善 2001.01.15)
• フルタイトルキーによる検索が可能となりました。
• English version でUTF-8による多言語表示が可能となりました。[多言語表示の仕方]
• その他の [お知らせ]

Webcatは、学術研究利用のために供するものであり、営利目的の利用はできません。
なお、Webcatで検索した資料について、図書館にて利用を申し込みを際には、各図書館での利用条件が異なる場合がありますので、あらかじめ電話等で確認して下さい。
また、各機関のシステムが複数ある場合は複数所で検索するなどの形での利用を希望する場合は、次の要領であります。各機関のシステムが複数ある場合は複数所で検索するなどの形での利用を希望する場合は、次の要領であります。各機関のシステムが複数ある場合は複数所で検索するなどの形での利用を希望する場合は、次の要領であります。

[Webcatとは](#) [\[利用の手引き\]](#) [\[English version\]](#) [NACSIS Webcat: 簡略表示](#)

[全資料](#) [図書](#) [雑誌](#) [利用の手引き](#) [\[Web版画面に戻る\]](#)

該当件数は 0 件です

タイトル・ワード :

著者名 :

図44の「NACSIS Webcat 総合目録データベース WWW 検索サービス」の画面に切り替

わります。

タイトル・ワードに検索語(雑誌名)を入れ、[検索開始]ボタンをクリックして検索を行うと、該当件数は0件でヒットしませんでした。

3. 効果的な利用方法

長い説明にお付き合いいただき、有り難うございます。どちらかというと、あまり頻繁には出ない例が多かったかもしれません、開発担当として、利用者の皆様に是非知っておいて頂きたい情報を中心に書いてみました。

ここでは、このシステムをさらに効果的に、かつ簡単に利用するための方法を紹介します。但し、HTMLやCGI等についてあまり詳しくない方は、図書館が行う利用講習会等で確実な操作方法を聞いてからご利用ください。

この誌面では、その意味でも概要の説明にとどめさせていただきます。

(1) ローカル・ファイルからの検索

コンテンツ・サーチを始めて利用する場合は、いろいろな検索方法をお試しになると思いますが、ある程度テーマが決まった後は、いくつかの検索を毎日、あるいは定期的に行うだけになると思います。

忙しい教育・研究生活の中で、何度も同じ検索語を入力するのは、検索式が複雑になればなるほど面倒なものですし、場合によっては、スペル・ミス等で検索洩れを引き起こし、せっかくの速報性を有効に活用できない事態も考えられます。

図45. ローカル・ファイル

検索対象	すべて
論	<input type="text" value="bank* + retail"/>
著者名	<input type="text"/>
要約	<input type="text"/>
雑誌名	<input type="text" value="Business* + Econom* + Accounting* + RMA Journal"/>
ISSN	<input type="text"/>
登録日	<input type="text" value="最新1週間分"/>
発行年	<input type="text"/>
<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/> <input type="button" value="フルクリア"/>	
一度に表示する件数 <input type="text" value="20"/> 件ずつ	

そこで、例えば図45の例のように検索式を入力した画面(頁)を、ブラウザでHTMLファイルとして、「名前をつけて保存」します。次

に HTML エディタ等でファイルを開き、URL を相対パスから絶対パスに変更して上書き保存し、“ブックマーク”や“お気に入り”に登録します。これをブラウザで開いて〔検索〕ボタンをクリックするだけで、設定した検索を行った後の画面を表示することができます(この例では、HTML ファイルをさらに編集して、画面自体も簡略化してあります)。

次の操作からは通常の検索(オンライン)モードになりますので、図書館のホーム・ページから入った場合とまったく同じ利用ができます。

(2) 検索式 (URL + CGI)

次の方法は、URL と検索コマンド (HTTP の GET メソッド) を一緒にした検索式を作成・保存し、クリッカブル URL 機能のあるテキスト・エディタ等で呼び出して、URL をワン・クリックするだけでブラウザの立ち上げとコンテンツ・サーチへのアクセス、さらに指定した検索式を実行し、検索結果を表示させるものです。表示後は(1)と同様に、通常モードになります。

図46. コマンド例

```
http://www.library.tohoku.ac.jp/T-LINES/cgi-bin/
contents/swets~query?file=0&title=bank%2a+%
2b+retail&author=&abst=&tr=Business%2a+%
2b+Economy%2a+%
2b+Accounting%2a+%
2b+RMA+Journal&issn=&week=1&year=
&disp=1&mode=1&sort=1&order=1&appname=
Microsoft+Internet+Explorer&appVersion=4&hc=0&hs=0
```

もっと簡単な例としては、検索結果が表示された頁等で、図47に示すように、ブラウザの“場所：“や“アドレス (D)”の窓に表示された URL とそれに続く GET メソッドの記述(文字は URL エンコード)^(d5)をすべてコピーし、テキスト・エディタ等にペーストすれば、該当頁を表示する検索式として利用することができます。

図47. URL 表示 (巻号一覧)

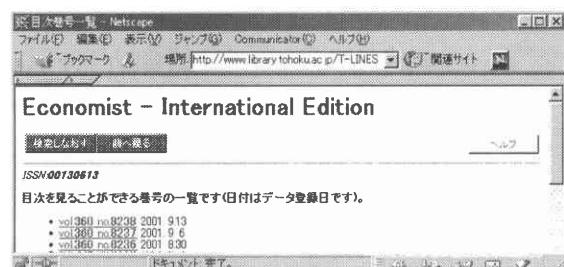


図47の検索式を使えば、この雑誌の検索日の最新の巻号一覧を見ることができます。

(3) ショートカット

(1), (2)とも通常の利用法に比べれば省力化されていますが、依然としてブラウザなりテキスト・エディタを起動しなければなりません。そこで、今度はブラウザの起動もふくめたINI ファイル(拡張子 .url のテキスト・ファイル)を作成して、ショートカットのダブル・クリック一回だけで、(1)を起動させたり、(2)の検索結果を表示させてしまいましょう。

図48. ショートカット

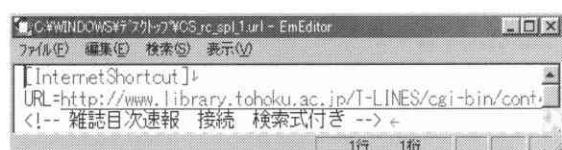


この例では、ショートカットをディスク・トップに置いてあります。

テキスト・ファイルの内容は、図49に示す通りで、これは(2)の検索式の例ですが、非常に簡単な内容になっています。

“URL=”の後に(2)で作成した検索式をそのまま記述しているだけです。

図49. INI ファイル



サーバに検索式を登録して自動的にメールで最新情報を受け取れるSDI(Selective Dissemination of Information)サービスを行うシステムも存在しますが、怪しげなメールが次々に出没し、送りつけられてくる現状では、このような検索方法も、安全で有効な手段として、十分選択肢になりうるのではないかと考えています。

おわりに

平成11年度に始まり、平成12年度から本格化したT-LINESの仕様策定。足掛け2年の歳月を経て完成したコンテンツ・サーチは、WWW OPACとともに、第4次システムの情報サービスWGの目玉商品として開発・導入したものでした。

SwetScanは買い取り“データ”であり、今

後のリプレイスで、システム変更や改善が行われても、オリジナル情報として引き続き利用することができます。

2001年は試行サービスとして提供しておりましたが、2002年分のデータ購入予算を確保する見通しもつきそうですので、引き続きご利用いただけると思います。

東北大附属図書館の皆様の教育・研究活動を支える情報基盤データベースとしてどんどん活用していただき、さらに充実・発展させていきたいと考えております。

このシステムの開発・導入にあたり、ご支援いただいたNEC並びにグループ各社の皆様、

注

1. CAPCAS(Computer Aided Production of Current Awareness Services): Elsevier Science社発行の本学購入分の学術雑誌に掲載された論文の書誌事項・抄録を雑誌発行前に提供してもらっている。8月末現在、1997/4~2001/1までのデータ約19万7千件を収録し、要約

2. SwetScan 収録雑誌主題別一覧

SwetScan Subject Table

Subject Class	Subject Name (No. of titles [total: 14,589])
General : 6 (279)	Unknown Subject(1), General Interest(56), Women's Interests(9), Publishing and Book Trade(34), Library and Information Sciences(170), Bibliographies and Encyclopedias(9)
Philosophy : 1 (138)	Philosophy(138)
Religion : 1 (209)	Religion and Theology(209)
Social Sciences : 26 (3,749)	Anthropology(96), Children and Youth(33), Sociology(326), Social Services and Welfare(66), Psychology(351), Education(414), Law(485), Public Administration(44), Political Sciences(324), Criminology and Law Enforcement(63), Consumer Protection and Education(13), Banking and Finance(919), Insurance(23), Business, Commerce and Trade(211), Economic Situation and Theory(314), Labour and Industrial Relations(84), Int'l Development and Assistance(29), Management(231), Statistics (Official) and Vital(53), Accounting and Taxation(87), Advertising and Marketing(68), Communications(158), Hotel and Restaurant Business(2), Sports, Games and Recreation(73), Cultural Studies(20), Social Sciences (General)(62)
Language : 2 (582)	Literature(443), Linguistics(139)
Science : 18 (2,772)	Mathematics(381), Physics(324), Nuclear Physics (Pure & Applied)(66), Chemistry(398), Aeronautics and Spaceflight(37), Astronomy(48), Mineralogy and Crystallurgy(25), Earth Sciences(273), Biology (General)(284), Anatomy and Physiology(58), Cellular Biology and Genetics(58), Microbiology v, Virology, Bacteriology(94), Biochemistry and Biophysics(129), Botany(148), Zoology(155), Ornithology(8), Paleontology(21), Science (General)(155)
Medicine : 36 (2,833)	Medicine (General)(494), Internal Medicine(13), Nursing(104), Emergency Medicine and Traumatology(16), Pharmacology and Toxicology(243), Nutrition and Dietetics(62), Surgery and Plastic Surgery(143), Anesthesiology(36), Oncology(114), Orthopedics(42), Respiratory Diseases(27), Radiology and Nuclear Medicine(75), Parasitology and Epidemiology(50), Cardiovascular Diseases(99), Gerontology(54), Allergology and Immunology(92), Pediatrics(60), Dentistry(92), Hematology(48), Endocrinology(56), Gastroenterology(46), Dermatology and Venereology(47), Drug Abuse and Alcoholism(29), Homeopathy, Chiropractic and other(15), Obstetrics and Gynaecology(34), Ophthalmology and Optometry(61), Psychotherapy(11), Sports Medicine(14), Disability and Rehabilitation(5), Orthopaedics(5), Pathology(45), Psychiatry(20), Neurology(162), Veterinary Sciences(76)
Arts : 6 (288)	Art (General)(124), Art History(1), Performing Arts(34), Photography and Cinematography(50), Music(68), Fashion(11)
Technology : 23 (3,169)	Energy(83), Environmental Studies(23), Public Health and Safety(63), Mechanical Engineering(152), Chemical Engineering(240), Gas and Petroleum(20), Metallurgy(79), Production of Goods(24), Electrical Engineering(254), Computer Technology and Application(559), Civil Engineering(89), Architecture, Building, Town Planning(204), Transport Engineering and Services(203), Military Science and Technology(80), Agriculture, Cattle Breeding, Poultry(195), Forests and Forestry(25), Fish and Fisheries(29), Food and Food Industries(124), Catering(8), Mining(36), Science and Technology (General)(20), Technology (General)(247)
Geography/History : 3 (570)	Geography(91), Archaeology(72), History(407)

Swets Blackwell社のデータから作成。休・廃刊を含め14,589点、うちISSNを持たない雑誌は171点（約1.2%）。

3. ILL等の用語説明は、東北大附属図書館情報処理システム計画（概要）昭和60年6月（「木這子」第10巻第1号別冊p.20~24）<http://www.library.tohoku.ac.jp/kiboko/10101/10101120.html>や記事索引http://www.library.tohoku.ac.jp/kiboko/T_index.htmlを、コンピュータ用語はASCII24アスキーデジタル用語辞典<http://yougo.ascii24.com/gh/>等を、拡張子については拡張子辞典<http://www.jisyo.com/viewer/list/list.html>等を参照してください。

4. ISSN(International Standard Serial Number)国際標準逐次刊行物番号：全世界で刊行される雑誌、新聞、年報等に1タイトルごとに与えられる7桁の数字と1桁のチェック数字からなるコード番号。

とりわけ、私ども情報サービスWGの直接の窓口となり、遠慮のない仕様攻勢に最後まで真摯に対応していただいたCMSの皆様に、深謝申し上げます。

また、システム開発は、システム設計部会情報サービスWGとして行ったものですが、日常業務をこなしながら、自分の時間を犠牲にして、システムの完成に尽力していただいた、情報サービスWGメンバー（横山副主査、菅原掛員、半澤掛員）並びに、業務繁多にもかかわらず、度重なる打ち合わせ等に各メンバーを快く送り出していただいた本・分館の関係掛長、掛員の皆様に心より御礼申し上げます。

(abstract)も検索対象となる。また、NII学術雑誌形式で、木這子目次データ約1.3千件を収録する。詳細は、「東北大附属図書館報「木這子」の電子化について」http://www.library.tohoku.ac.jp/kiboko/26_1/kbk26_1_3.htmlを参照のこと。

5. URL エンコード

例文字 URL エンコード

+ は	<u>%2b</u>	[ただの + は半角(1byte)スペースになる]
- は	<u>%2d</u>	[そのままでもよい]
* は	<u>%2a</u>	[または <u>%a1%f6</u> [全角(2byte)文字]]
{ は	<u>%28</u>	} は <u>%29</u>

フォーム等に入力されたデータは、[検索]ボタンのクリック等によって、利用者が入力したそのままの形ではなく、%と数字やアルファベットで構成されたURLエンコード形式という形に変換され、サーバに送られます。

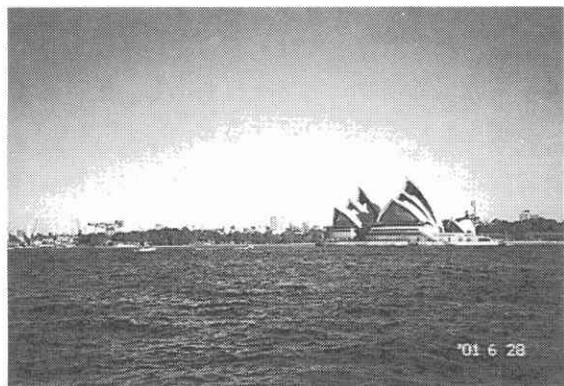
(ひので・ひろし)

オーストラリアの大学図書館事情

情報サービス課参考調査掛 菅原透
 金属材料研究所図書掛 勝本加奈子
 農学分館図書掛 藤澤こず江

はじめに

晩秋のシドニーは清々しい空気と真直ぐな日差しで我々を迎えてくれた。あやしい英会話能力しかもたない我々は珍道中を約束されていたようなものだったが、オージー（オーストラリア人）の優しさと、おいしい食事（特にエスニック料理）、それから、快く送り出してくれた同僚のおかげで、訪問地を楽しみ、新鮮な気持ちを抱えて帰国することができた。以下はその感想である。



シドニーの象徴、オペラハウス

平成13年6月24日から7月3日までの間、「海外の大学図書館等における電子図書館機能の調査」という目的のもと、オーストラリアにあるオーストラリア国立大学、ニューサウスウェールズ大学、シドニー大学、メルボルン大学の各附属図書館、及びいくつかの公共図書館を訪問し、調査する機会を得た。

本学図書館では昨年度、利用者サービス専門委員会（「東北大学附属図書館の将来構想推進に関する検討委員会」の専門委員会のひとつ）の下で本学図書館活動の様々な側面における電子的な利用者サービスの充実について諮られたが、これらを実施するにあたり、海外の大学図書館における先進事例を調査することが、今回の訪問の目的である。調査内容は大きく分けて次の三つに絞り込んだ。

- 1) ドキュメント・デリバリについて
- 2) 電子的レファレンスと情報サービスについて
- 3) 電子的手法を主とした利用者リテラシーについて

これら調査に関する詳細については後日報告書にまとめる予定であるが、ここでは今回の訪問において特に印象に残った事柄を各大学ごとに紹介したい。

The Australian National University(ANU), Library (R.G.Menzies Building)¹⁾

1946年創立。オーストラリアの首都、キャンベラにあるオーストラリア国立大学は、図書館の蔵書数約190万冊、図書館員数約130人、学生数約9,000人と国内では中規模であり、本学同様に研究重視を標榜している大学である。シドニーからプロペラ機で約30分、キャンベラに早朝到着した我々を待っていたのは霜が降るほど寒さであった。郊外にあるキャンパスは広くゆとりがあって自然環境に恵まれており、野性の高級オウムが飛び交っていた。



オーストラリア国立大学の高木さんと

図書館はメジャーライブラリが4館、プランチライブラリが6館あり、図書館間のドキュメント・デリバリについては Ariel (文献画像伝

送システム)を使用している。ただしすべての図書館でArielを設置しているわけではないため、画像伝送とマニュアル郵便とのサービスが混在しているそうである。

オーストラリアにおける全国総合目録と図書館間相互利用には、オーストラリア国立図書館で管理提供しているKINETICA²⁾と呼ばれるシステムが広く利用されているが、ANUでも同様にKINETICAを利用して図書館間相互利用を行っていた。ただし、近接施設であるオーストラリア国立図書館等、キャンベラ地域内への相互利用を利用者が申込んできた場合は、多めに料金請求をするとILL(Inter Library Loan)担当者が話していたのがユニークである。

ちなみにANUと国立図書館との間では、分野ごとに資料の分担収集をしている。このような近接地域間の分担収集はヴィクトリア州にあるメルボルン大でも伺うことができたが、コンソーシアム体制が進んでいる国だけあって、図書館間の地域協力、相互協力が強く推し進められているように感じた。

次に、利用者リテラシーについて。これは図書館だけで実施しているわけではなく、インフォメーション・センターという大学全体をサポートする組織によってコーディネートがなされていた。このような全学規模での情報リテラシ一体制については、今回訪問した他の大学でも同様で、カリキュラム間で相互調整が図られ、図書館利用指導だけでなくコンピュータ基礎操作教育をも含む内容であった。大学のなかで図書館が果たすべき役割としてのポリシーが明確に打ち出されていて、図書館単独での実施に比べ、より効率的、効果的である。講師は同セン



オーストラリア国立大学の頒布資料

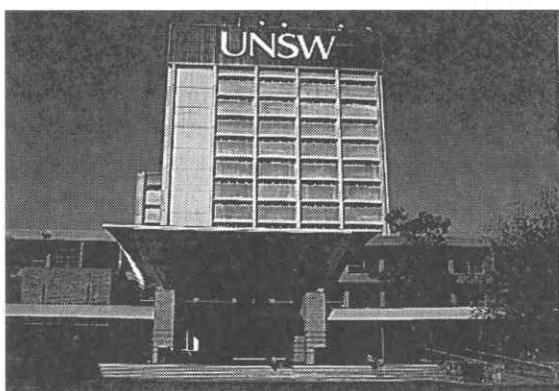
ターのIT専門スタッフとライブラリスタッフが協力して実施していた。

また、Web上ではInflight³⁾という名称のオンライン・インフォメーション・リテラシー・プログラムがサービスされていた。これは情報収集、図書館利用等に関する自学自習システムとでも言うべきもので、利用者が自分のペースで自分の好きな時間に学ぶことができるよう配慮工夫されたシステムである。このようなオンライン・リテラシー・システムは他の多くの大学でもサービスしており、他館の事例についても併せて紹介していただいた。⁴⁾

このようなプログラムの積極的な採用・提供の背景には、近年の図書館の姿勢の変化があるようである。これまでのAdministration(管理)中心から、Service for Student(サービス)中心へ組織全体でポリシー修正をしたとのことである。我々も言葉ではわかっているつもりでも、実際に各種サービスを打ち出し、実行している彼らを目の当たりにすると、うらやましく、省みるところの多い訪問であった。

The University of New South Wales (UNSW), Library⁵⁾

1949年創立の、オーストラリアの中では比較的新しい大学。在学者数約43,000人、図書館員約180人、蔵書は約200万冊ある。案内していただいた図書館は、大学のシンボルとしてキャンパス中央に建てられ、巨大看板が据えられていた。9階建ての建物の中でフロア毎に主題別図書館がある構造となっており、各階に利用者用パソコンが揃えつけられている。図書館へ到着



ニューサウスウェルズ大学図書館

してほどなくブレイクタイムを割いていただいたが、ごませんべいをごちそうになったのが、たいへん嬉しかった。

ドキュメントデリバリに関して、ここでは Prospero : Electronic Document Delivery System⁶ の実演を見せていただいた。Prospero とは、他大学から届いた複写文献を研究室にしながら見ることができる、いわゆるデスクトップ・ドキュメント・デリバリ・システムである。我々が訪問した大学は全てこのシステムを導入していた。作業の流れとしては、図書館間には Ariel を利用し、図書館に届いた電子媒体の文献を Prospero サーバへ移すと、利用者へ自動的に PIN-ID と呼ばれる管理番号をメールでお知らせし、利用者は Web ブラウザにより該当文献へアクセスできるという仕組みである。Ariel クライアントソフトを持たない申込者も電子媒体で文献入手することが可能となっており、また、紙媒体を必要としないため、コストダウンとサービス向上に貢献している。電子図書館のひとつの将来をかいだり見る想いであった。しかしながら ILL 担当者は、「全部電子ジャーナルになれば、こんな仕事（ILL 業務）はなくなるのに。」と語っていた。これはあながち笑い話ではなく、CAUL(Council of Australian University Librarians)⁷ コンソーシアムによる電子ジャーナルの共同購入や後述する LIDDAS という新システムにより、この数年で ILL 業務の性質が大幅にシフトすることが予想され、ILL 業務担当者の必要なスキルも変質していくであろうことを想像させられた。

それから、図書館広報について、我々が訪問した各大学ともパンフレットやしおりを多種作るなど工夫をしていたが、とくにこの UNSW では、正面玄関のゲート上に長大な横断幕を掲げてホームページのアドレスを宣伝していたのには目を見張った。利用者への積極的なアプローチが感じられる図書館であった。

The University of Sydney , Fischer Library / Medical Library⁸

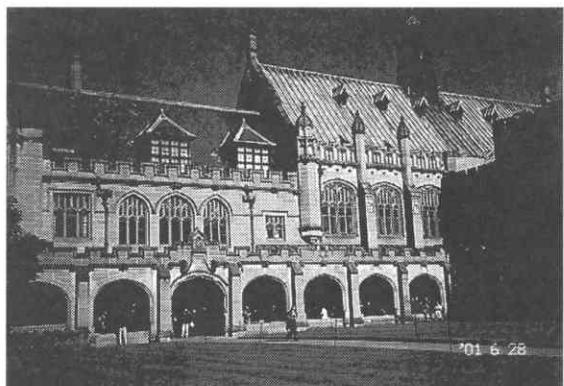
1850年創立。創立150周年を越える、オーストラリアのなかでもかなり古い歴史を持つ大学



シドニー大学の星河さんと

である。案内してくださった方は、このキャンパスがオックスフォードやケンブリッジを意識して形成されてきたのだということを語っていたが、建物等の雰囲気が伝統と格式の趣きを感じさせるキャンパスである。訪問日がちょうど学年末試験の最終日ということもあり、学生たちのにぎやかな声が響いていた。学生数は約40,000人、図書館員数約260人、蔵書冊数約470万冊と、図書館は国内最大規模である。

4 キャンパスに23の図書館があり、それぞれの図書館が独自に ILL を行っているとのことである。



シドニー大学のキャンパス内

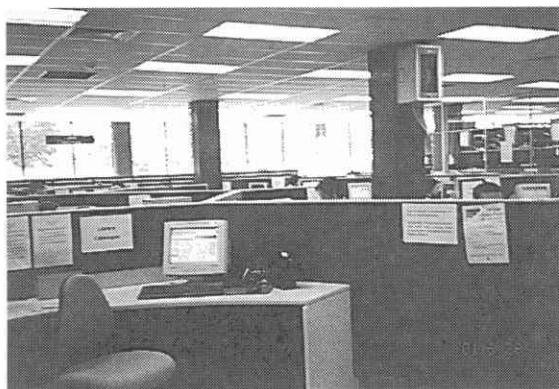
シドニーに拠らないが、オーストラリアにおける ILL サービス対象は、大学院生と教職員のみとしている大学がほとんどである。学部生は ILL を申し込むことができなかったり、あるいは、教官・院生は無料で ILL 申込みできるが、学部生は有料であるという大学がほとんどであった。そこでシドニ一大にて、学部生への ILL サービスを制限している理由を伺ったと

ころ、それは所属図書館で間に合うはずだからとの回答であった。つまり、学部生が必要な資料は図書館で揃えてサービスしているのが当然ではないかのことである。ILL という図書館サービスの一側面のみを拡大視するのではなく、コース・リザーブなどの実績を重ね、また主題別図書館員が教官と同等の立場として連携をはかりつつ蔵書構築を押し進めているからこそその回答であると感じられた。

それから、ILL 申込時にはサービスレベルを設定できるのもユニークで目をひいた。到着希望日が早ければ早いほど支払料金が高くなる設定で 4 種類から選べる。“Core” が通常処理（担当者によると実質 5 日ぐらいのこと），“Priority” が約48時間後の到着目安（実質 3 日ぐらい），“Rush” が即座に処理を行い（実質 48 時間ぐらい），“Express” がスーパーサービス（実質 2 時間ぐらい）である。しかし ILL 担当者は、「もしすべての複写受付が Express を指定されたら大変でやっていけないわ。」とも語っていた。

さて、電子ジャーナルについては、約6,000誌がフルテキスト閲覧可能とのことである。これだけ多くの電子ジャーナルを揃えられる理由のひとつは、冊子体の同時購入をやめたためである。図書館がイニシアチブを発揮して教官側と話し合いをおこない、また、5 年以上前から学内重複雑誌を整理して 1 誌のみ購入としていたことでもあったため、冊子をやめて電子ジャーナルのみへと移行する下準備は整っていたとのことである。大学内における図書館の発言力の大きさを窺い知ることができた。

ANU では、図書館の地位を高めるための努



シドニー大学の利用者用パソコンフロア

力を研究者と協力して進めなければならないとの話を伺ったが、Sydney に限らず各大学とも図書館員が研究者へ積極的に提案・協力・支援していたのが印象的である。

The University of Melbourne , Baillieu Library⁹⁾

1853年創立。ヴィクトリア州にあるメルボルン大学は、学生約45,000人、図書館員約200人、蔵書冊数は全学で約200万冊で、ヨーロッパ風の雰囲気を感じる美しいキャンパスである。

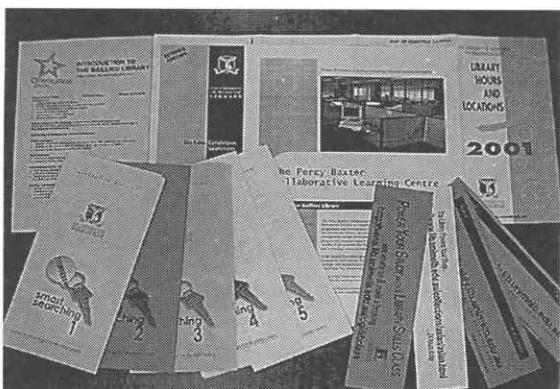


メルボルン大学 Baillieu Library

ここでは、ドキュメントデリバリの新たな展開として、LIDDAS(Local Interlending and Document Delivery Administration System)¹⁰⁾と呼ばれる全国サービスの準備をしているところであった。オーストラリアの大学図書館協同事業の一員として調整しているようである。このシステムは、研究者が Web 上から文献依頼をすると、図書館員の手を介さず自動的に所蔵館調査と複写依頼がなされ、所蔵館から画像伝送で送られてくるその文献は、直接研究者のデスクトップに届けられるというトータル・システムである。予算減や価格高騰などによる購読雑誌数の減少に伴ない、ILL 担当者には大きな負担がかかってきているが、この危機的な状況への対応策として意欲的なシステムを準備しているところであった。訪問したときはまだ調整中とのことで、詳細な運用等を伺うことができなかったのが残念である。

それから、BUDDY¹¹⁾ という呼び名で、電子情報へのゲートウェイサービスをしていた。CAUL コンソーシアムにより二次情報データ

ベースを共同購入し、各大学とも大量のデータベースを利用者へ供しているが、大量の情報に溺れてしまわないようなレファレンス指標の作成に図書館ではとりくんでいた。CD-ROM、データベース、電子ジャーナル、Webリソース、所蔵目録などの、主題別、カリキュラム別リストを提供するとともに、利用者リテラシーやオンラインレファレンス等との連携が図られていた。学術ポータル・サイトの作成は、学内での図書館の果たすべき役割として不可欠な要素とされていることが感じられた。ちなみにメルボルン大でも利用者リテラシーについては大学全体でコーディネートされており、研究室へ出かけて教えたりするなどの積極的な活動により、教官からも好評であるらしい。



メルボルン大学の頒布資料

メルボルン大では East Asia Library の図書館員に案内していただいた。オーストラリアでは太平洋戦争以後、危機管理対策として、日本をはじめとした東アジア関係の資料を収集するという方針があったらしく、このメルボルン大以外でもオーストラリア国立大学や国立図書館等で CJK (Chinese Japanese Korean) 資料を集中して収集している。そのためか知日家がたくさんおり、楽しく有意義に意見交換することができた。

おわりに

我々より電子図書館化が進んでいるところが多くあり、学ぶべき内容が多い訪問であったが、基本的な仕事においては我々と変わることなく、大規模なプロジェクトのみではなく、予算がなくても始められるような現場の仕事に關

しても多く刺激をうけることができた。また、違った環境に身を置くことにより我々の仕事を客観視することができたことは、今後の仕事の糧となりそうである。これからはこの経験を生かし、それぞれの業務へ還元していくよう精進したい。

日本とオーストラリアの時差は約1時間である。時差ボケの心配はしていなかったものの、南半球の爽やかな秋のオーストラリアから、梅雨まっただ中の日本へ帰ってくるのは気が重くなりがちだったが、一方で、今回の充実した訪問により、心軽く晴々とした気持ちで帰国することができた。そうすることができたのも、関係したそれぞれの機関の多くの方々にお世話になったからである。大変感謝している。

また、この機会を与えていただいた小田館長をはじめ館員の方々に感謝申し上げます。

(すがわら・とおる、かつもと・かなこ、ふじさわ・こずえ)

註

- 1) The Library of the Australian National University. <http://anulib.anu.edu.au/>
- 2) KINETICA. <http://www.nla.gov.au/kinetica/>
- 3) INFLITE. <http://anulib.anu.edu.au/training/>
- 4) PILOT: Queensland University of Technology. <http://wwwlib.qut.edu.au/pilot/index.htm>
CATALYST: University of Technology Sydney. <http://www.lib.uts.edu.au/catalyst/index.htm>
CSU Information Competence: California State University. <http://multiweb.lib.calpoly.edu/infocomp/modules/>
TILT. <http://tilt.lib.utsystem.edu/>
- 5) The University of New South Wales; Library. <http://www.library.unsw.edu.au/>
- 6) Prospero. <http://bones.med.ohio-state.edu/prospero/>
- 7) CAUL. <http://www.anu.edu.au/caul/>
- 8) University of Sydney; Library. <http://www.library.usyd.edu.au/Home.html>
- 9) University of Melbourne; Library. <http://www.lib.unimelb.edu.au/>
- 10) LIDDAS. <http://www.caval.edu.au/Services/liddas.html>
- 11) BUDDY. <http://buddy.lib.unimelb.edu.au/>

お 知 ら せ

附属図書館創立90周年記念・平成13年度企画展

図書館では、創立90周年を記念して、本年も下記のとおり企画展を開催し、所蔵する貴重資料の一端をご覧いただきます

本年は、昨年の「十八世紀江戸の文化」の続編として、「花の大江戸と異国」を題し、江戸時代後期文化・文政期の太平を謳歌する庶民文化と、迫り来る北方からの脅威に関する貴重資料を多数展示いたします。

また、宮城学院女子大学菊池勇夫教授による「北方情報と大江戸」と題する記念講演会も併せて開催いたします。是非ご来場下さい。

1. 資料展示会

1) テーマ 「花の大江戸と異国」

江戸時代後期、文化・文政期の日本を蝦夷地関連資料戯曲・演劇、家政(料理・菓子)、地理等により紹介。

約60点の貴重資料を展示その他、特別展示として「倉持文書」を公開します。

2) 開催期間 平成13年11月1日(木)~11月9日(金) 10:00~17:00

(初日の一般公開は、14:00から土曜、日曜、祝日も開催)

3) 会場 東北大学附属図書館視聴覚室(仙台市青葉区川内)

*入場無料

2. 記念講演会

1) 演題 「北方情報と大江戸」~文化4年エトロフ島事件を巡って~

2) 講師 菊池勇夫氏(宮城学院女子大学教授)

3) 日時 平成13年11月1日(木) 15:00~16:30

4) 会場 附属図書館本館2号館4階会議室

*入場無料

3. 問合せ・交通

1) 問合せ先 東北大学附属図書館総務課庶務掛

電話 022-217-5911

2) 交通 市営バス宮教大、青葉台行扇坂下車 徒歩3分

駐車場が有りませんので、自家用車でのご来場はご遠慮下さい。

人 事 異 動

平成13年9月1日現在

発令年月日	新官職	氏名	旧官職	備考
13.9.1 〃	富山大学附属図書館事務部長 総務課長	東高明 清水二郎	総務課長 岡山大学附属図書館情報管理課長	転出 転入

会議

◎学 内

平成13年7月5日（木）

平成13年度第1回商議会

・協議事項

- (1) 東北大学附属図書館評価委員会（仮称）の設置について
- (2) 東北大学附属図書館の将来構想推進に関する検討委員会について
- (3) 図書資料「大型コレクション」の選定について
- ・報告事項
 - (1) セクシュアル・ハラスメントの防止委員会委員について
 - (2) 学術雑誌等共同利用専門委員会の検討結果について
 - (3) 川内地区図書委員会について
 - (4) 貴重図書等選定委員会について
 - (5) Web of Science の導入について
 - (6) 平成14年度概算要求について
 - (7) 平成13年度図書館資料費の配分額について
 - (8) 平成13年度図書館運営費（共通経費）及び第2共通経費について
 - (9) 奨学寄付金の受け入れについて
 - (10) 本館書庫入庫の試行について
 - (11) 平成13年度東北大学附属図書館企画展示について
 - (12) 国立大学図書館協議会関連について
 - (13) 利用規則違反者への対応について
 - (14) 各分館からの報告
 - (15) その他
 - 1) 電子ジャーナルについて
 - 2) 独立法人格関連について

平成13年7月5日（金）

平成13年度第1回分館長会議

・協議事項

- (1) 平成13年度図書館資料費の配分額（案）について
- (2) 附属図書館商議会（平成13年度第1回）の開催について
 - 1) 東北大学附属図書館評価委員会（仮称）の設置について

- 2) 東北大学附属図書館の将来構想推進に関する検討委員会について

- 3) 図書資料「大型コレクション」の選定について

・報告事項

- (1) セクシュアル・ハラスメントの防止委員会委員について
- (2) 川内地区図書委員会について
- (3) 貴重図書等選定委員会について
- (4) Web of Science の導入について
- (5) 平成14年度概算要求について
- (6) 平成13年度図書館運営費（共通経費）及び第2共通経費について
- (7) 奨学寄付金の受け入れについて
- (8) 本館書庫入庫の試行について
- (9) 平成13年度東北大学附属図書館企画展示について
- (10) 利用規則違反者への対応について
- (11) 各分館からの報告
- (12) その他

- 1) 電子ジャーナル関連について
- 2) 独立法人格関連について
- 3) 国立大学図書館協議会関連について

平成13年7月5日（金）

第4回東北大学附属図書館の将来構想推進に関する検討委員会

・協議事項等

- 1) 東北大学附属図書館の将来構想推進に関する検討委員会の委員構成について
- 2) 学術雑誌等共同利用専門委員会の検討結果について
- 3) 東北大学附属図書館の将来構想推進に関する検討委員会における平成13年度の検討計画について

平成13年7月23日

平成13年度第2回川内地区図書委員会

平成13年7月25日

平成13年度第1回収書委員会

◎学 外

13. 9.20 第56回東北地区大学図書館協議会

第56回東北地区大学図書館協議会総会

第56回東北地区大学図書館協議会総会は、平成13年9月20日～21日の両日、奥羽大学図書館を当番館として、加盟館から44館81名の参加を得て開催された。

総会における主な協議事項並びに各部会での協議事項は以下のとおりである。

- 1 大学図書館の地域社会への貢献
－大学図書館の公開を中心に－

- 2 研究者及び学生の大学図書館間相互利用手続きについて
 - 3 役員館の改選について
 - 4 第57回総会当番地区（館）について
 - 5 平成13年度合同研修会について
- 次回総会は、秋田県立大学図書・情報センターを当番館として開催することになった。

(総務課)

編 集 後 記

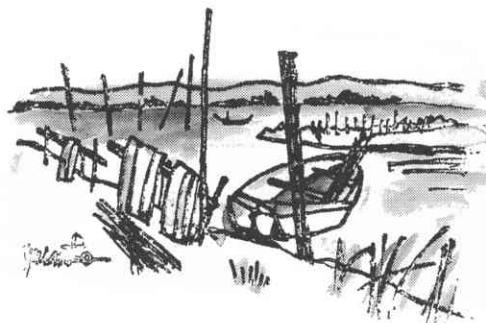
短かった夏が過ぎ、澄んで透きとおった虫の声に秋の気配を感じるようになりました。

今回の館報では、新たな電子サービスや海外の電子図書館事情を掲載しましたが、いまや電子情報が、図書館が提供すべき重要な資源のひとつであることは周知のことです。しかしエンドユーザーは、次々と沸き起こるさまざまな電子資源に、とまどいもあるのではないかと思う。

ドッグイヤーとよばれるように、情報技術は私達の気づかないうちに驚異的な早さで進化し続けています。新たな技術と情報流通の拡がりは、情報サービス機関としての図書館の存在意

義を問い合わせられているかのようです。この危機的な状況から回避できるようになるには、季節の移り変わりを感じるように、学術情報をめぐる技術の移り変わりにも敏感でいつづける必要があるのでしょう。そして、混乱する情報と利用者とを結びつける仲介者としての役割を、これまで以上に果たしていくなければならないかもしれません。

今後も『木這子』では役立つ情報を紹介して情報リテラシーの一端を担いつつ、みなさんに親しまれる館報であるよう努めていきたいと思います。(菅原)



東北大附属図書館報「木這子」 第26巻第2号(通巻95号) 発行日 平成13年9月30日

発行人 濱賀 宣昭 広報委員長 清水 二郎

発行所 東北大附属図書館 〒980 8576 仙台市青葉区川内 電話 022-217 5911, FAX 022-217 5909
URL <http://www.library.tohoku.ac.jp/>